

京古本や往来

古今意匠往来

中村弘子

昨年弥生、千家の塗師中村宗哲の十二代の襲名を許され、利休祖堂へ参詣して一年が無事すぎた。毎月朔日に家元へ出勤、元旦と八朔には紋付に威儀を正しての出札である。武家の儀式の習いとして今まで殿方の寄合いであったが、初めて女性を登用いただき、着衣から立居振舞いまで思慮を重ねての歩みであった。正月、京都と東京で何日も催された家元の初釜のお運びも紅一点、初めてとあって来客の意外の面持に覚悟と緊張の連続であった。三月末、二度めの利休忌に詣でた居士像の前では一年の裁定を受ける思いであった。

茶の古書には茶人の振舞いの一挙手一投足が実に細かく分析されている。如何にも煩雑であるけれど、誰しも振舞いの実行の場に立てば行いの美しき整理が必要となる。もちろん行為のみならず、人

と人の交流に花を求めて、一服の茶を振舞う場、道具、演出の細かき吟味の茶書で、その数はおびただしい。

慶安年間のころ、私方は千宗且と縁あって茶の塗物を造ることとなった。宗且の弟子で四天王といわれた山田宗遍の『茶道要録』に初代に関する記述があると聞いていた。先年、百万辺の古書市の折に端本ではあったが「巻上之末」「巻下全」の二冊本を入手した。

巻末、元禄三年の「附册利休伝」に追加して「利休力好メル所ノ諸道具ノ代付其品ヲ書メ求ルニ難カラザル事ヲボス最利休其價ヲ定置ニハ非ズト云凡ソ如此定テ世以許之者ナリ其人ハ中村宗哲ト云其所ハ上京西無車小路ナリ是ニ尋テ需ル時ハ即其器ヲ手ニスベシ」とあって「利休形諸道具之代付」の品目と価を列記している。これに

目録で人手しその原典をみることでできた。元禄四年版、名数による和歌の編集で「詠花鳥倭歌各十二首和歌」と題し、藤原定家が後仁和寺宮の命を受け月次の花鳥の絵にあわせて二首の和歌を詠じたものが絵入りで載っている。これは江戸時代の月次歌絵意匠として活用されたらしく、陶丁尾形乾山も角皿に描いている。

このように初代以来、宗匠方とも協議のもと和漢の詩歌文学の意匠が加わり、明治以降、大正昭和に入つて、そう意匠の展開は盛んである。現在その型や意匠が何種に及ぶか数えきれない。それらはいずれも必然的に意匠され、意味ふかく茶の席に用いられる。私も江戸時代の随筆「骨董集」や「用捨箱」で見つけた節供の絵櫃の意匠と用法が気に入り、月次の塗絵櫃として復元したが幸い愛好の需要も多く、今また新たに扇面盤に「伊勢物語」の歌絵シリーズを手がけている。そしてまた茶のパッケージデザインとして時の需めに応じ、樹脂素材にシルク印刷の四君子文様を現代流行のトータルデザインとした。素材と手法は隔世の違ひだが、従前の意匠法であつて、古きは新しき古今意匠の往来である。

筆者紹介 千家十職塗師中村宗哲十二代。宗哲展代展、個展彩漆器展を各地で開催。著者「中村宗哲歴代作品集」「季のかたち」。

季刊
第36号
京都古書研究会
発行
〒604 京都市中京区上ル
都府古書籍商業協同組合内
0-22132 00円
振替 京都 50料
年間購読料 (送) 50料
150円
頒価

古書のご整理は..... 京都古書研究会加盟店

- 赤尾 照文堂 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 石川 古本 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 井上 古書店 (京都府京都市) 電話八八〇一〇一
- キオ 才書 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 其 中 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 京 極 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 沢 田 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 三 密堂 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- シルヴァン 書房 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 大 善 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 竹 岡 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 谷 山 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 東 山 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 外 山 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 萩 屋 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 福 田 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 藤 井 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 文 庫 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 文 藻 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 八 木 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 山 崎 (京都府京都市) 電話二二一五八八
- 臨川 書店 (京都府京都市) 電話二二一五八八

銅版論者の説くように木版で原型を彫り、これを鋳型用砂や粘土に押し、これを焼き堅め鋳型を造ったとしても、陀羅尼の版を印刷可能な版の平面精度をもって、銅版を鋳出すことは困難と考えられる。

さらに陀羅尼摺刷用の墨は水性と推定できるし、その金属版への墨付きはモットリングを起こして不良であり、その摺刷は決して容易ではない。我々は自心陀羅尼(短)の原寸大模刻から鋳型をとり、これから電鋳法で電氣版を作製し、これをもって脂肪性印刷インキと水性の墨で印刷した。その結果は挿図1(右は印刷インキで平圧印刷機によるもの、左は水性墨で押捺したもの)に示される通りで、水性墨(墨付きを良好にするため墨液に二〇%程度の姫糊を加える)では、モットリングが甚だしく墨付き不良で印刷し難い。

挿図2は鑄造銅版といわれている相輪陀羅尼(短)で、その良好な墨付きからは電氣版(純銅)と鑄造銅版(青銅)との差があるにせよ銅版の墨付きとは考え難い。一般に木版(整版)の摺刷は版を台の上に向き置き、刷子などで墨などの着色料を版面に塗布、その上用紙を摺り面を下向きに置き、その用紙の裏面から広義の馬連(現在用いられているものは、錦絵用に徳川中期に考案されたものと考えられる)で摩擦して加圧

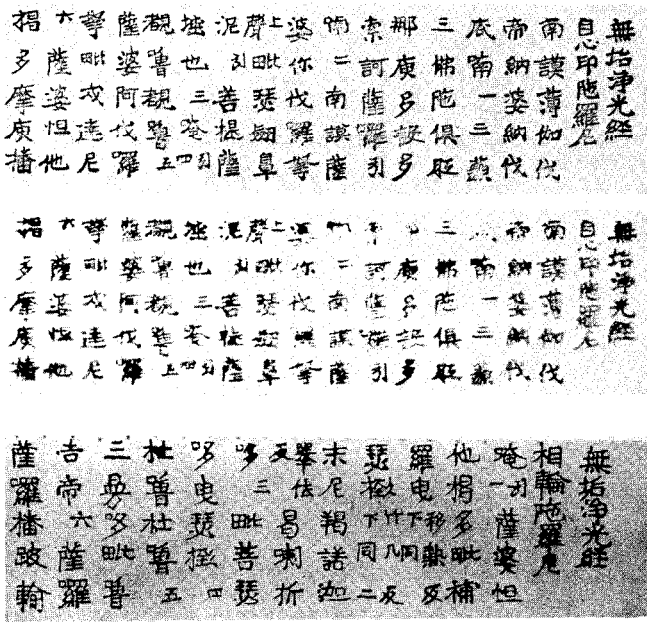
する。この場合用紙の裏面に馬連の摩擦跡が残り、時には墨の滲みがあるのが普通である。百万塔陀羅尼については調査した限りでは、馬連の跡や墨の滲みは認められなかった。当時官印の使用や印仏の行われていた事でもあり、我々は陀羅尼の摺刷には押捺の方法が採られたものと考えている。また陀羅尼には口偏や田のごとく四方を閉まれた、字画の空白部に

に墨が詰まって印刷されている所謂墨溜りを起こしているものも多く見受けられる。この場合墨付が少ない場合墨溜りの代わりに、空白部の中央部に小さな墨点のあるものが発見されている。これは版の空白部に張った墨の薄い膜面に、用紙が版面に接触する以前に触れて、その墨の膜は破壊され同時に表面張力で、その空白部のほぼ中央部に凝集し、用紙に付着して墨

点となるものと推察され、この事は陀羅尼の摺刷法が押捺式であるとの証明となる。また押捺の場合版を下に置く馬連刷りよりも版面線は太り気味となる。この傾向は墨付量が多い程甚だしく、陀羅尼に多く見られる墨溜りを引き起こす。更に墨溜りは用紙に膠や胡粉などの表面加工がある場合強くなり、用紙裏面への墨の滲みは少ない。

陀羅尼の中には大沢博士がその著「百万塔陀羅尼の研究」其三―特に印刷用の墨について―の項で指摘されているように少数ではあるが退色現象を起こしているものがある。博士はこれに用いられた墨は煙を主材料として、これに或種の有機色素を混合製作したものであろうとされた。我々は電子顕微鏡下で煙以外の物質を検出できないなどの理由について、陀羅尼用紙表面のリグニンが湿気、温度の侵食を受けリグニン構造が失われ、付着した煙と共に離脱消失する、あるいは墨が古くなって老化分解して、墨に含まれている膠やビヒクルがばらばらになって、用紙の表面から離脱して退色現象を起こしたものと考えている。退色現象を起こした陀羅尼用紙は、顕微鏡下では表面の煙は剝離しているが、繊維内部には残されている。

目下「那」の上部余白に、五行目上端の「戊」および七行目上端の「那」の上部余白に、五行



挿図1(上) 脂肪性印刷インキで印刷 (下) 水性墨で押捺

挿図2 鑄造銅版といわれている相輪陀羅尼

(編集部より) 本稿について、さらに詳細は同氏の近著「百万塔陀羅尼の研究」(同刊行委員会刊・八木書店発売)を参照下さい。一巻末二十三頁の八木書店広告に記載

書物の修理 第一回

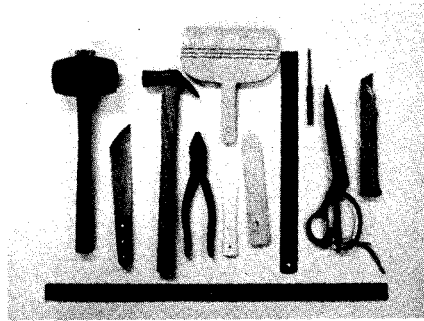
「書祭」 世儀 義夫

昨年の秋、百万遍知恩寺境内の青空古本まつり会場におきまして「本の病院」コーナーを開きました所、お客様からたいへん好評をいただきました。

その時感じましたことは、本を買ったり、読む人は多いが、修理について基本的な知識を持っている人が非常に少ないということでした。例をあげれば、表紙と中身がハズレた本のどにセロハンテープや、荷作り用の布テープを貼ってあったり、江戸時代中頃の木版本和歌集の綴糸が切れただけなのに表紙の裏に化学接着材をべっとりと塗ったために、中身の和紙が汚れている本がありました。

思い出深い大切な本なのに、チヨットした知識がないため、取りかえしのつかない状態になってしまいます。そこで本号より数回に渡り、修理の時注意すべき点を私の経験した範囲内で書いてみたいと思います。

一口に修理と申ししても多種多様であり、これを全部説明しませんがキリがありませんので、まず今回は①必要な道具と材料。②紙の切り方。③破れた紙のつなぎ方。



(必要な製本の道具類)

- ④小麦粉からのりを作る方法を書いてみます。
- ①道具 ハサミ・カッターナイフ 定規30×50cm(金属・竹) 平刷毛・平筆・面相筆・のり盆・作業台・ベンチ目打ち(千枚通し) 針・文鎮・ペニヤ板

材料

ヘラ(大・小)・木づち
ヒメのり(殿粉のり)
木工用ボンド・麻糸
和紙(各種)・ケシゴム
古新聞・手ふき

②紙の切り方

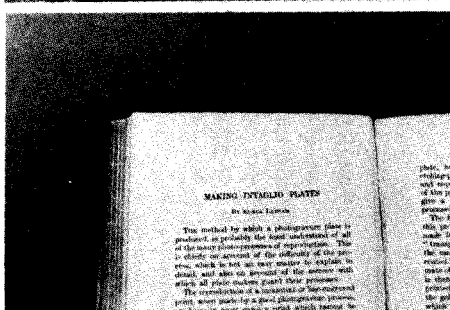
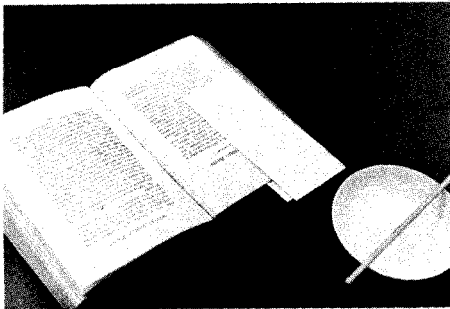
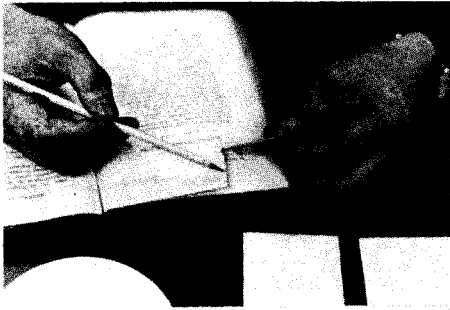
いきなり本を解体する前に、カッターナイフで紙を切る練習をしてみましょう。カッターマットの上新聞に入っているチラシを一枚置き、金属定規(竹定規では定規を切ることがあります)で押え、2ミリ幅にナイフで切って行きます。刃が切れなくなったら、ベンチで古い刃を折り、新しい刃を出します。これを三十分位練習すれば、ナイフの持ち方、定規の押え方、切る時の姿勢が習得できます(カッターナイフは大型の方が使いやすい)。上手に紙を切るには、刃がよく切れること。ナイフを持つ手より、定規を押える手に力を

入れること。刃を出しすぎないことです。あわてずにゆっくり切つて下さい。

③破れた紙のつなぎ方

紙の破れかたには①ただ切れているもの②まったく元の紙が残っていないもの③種類の種類があります。④の場合には紙の切れ目にのりを面相筆で塗り、その部分のオモテとウラに和紙を当てて2〜3分手で押えます。次に静かに和紙を抜き取り、新しい和紙を入れ、一日オモシを置いて乾燥させます。プレスが不足すると紙にシワが出来ます。⑤の場合には破れた部分に和紙を継ぎ足します。本文の厚さと色

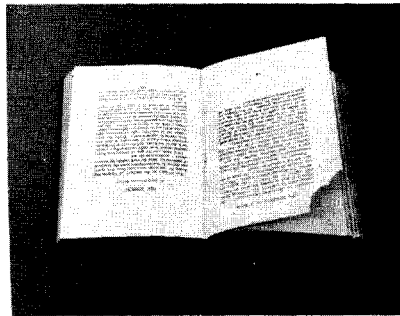
(破れた紙のつなぎ方)ただ切れているだけの場合 (上)紙の切れ目に面相筆でのりつけ (中)その部分のオモテとウラに和紙を抜く (下)出来上り



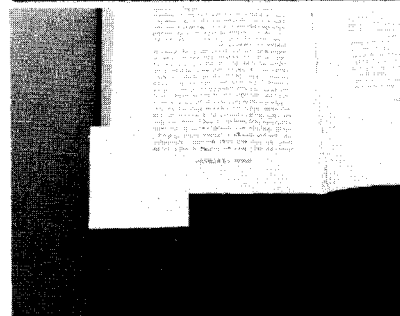
がよく似た紙を選び、のり代を2ミリ位にして貼り、当て紙をしてプレスした後、本文の大きさに合わせて切り落します。

④のりの作り方

- 1、小麦粉(強力粉)10グラムを小さな鍋に入れ、冷水70ccを加えながらスプーンでよく混ぜる(約10分間)。
- 2、ガスコンロ(弱火)で2〜4分間熱める。
- 3、強火にしてスプーンで約一分間かきまぜる。
- 4、火を消し2〜3分練る。
- 5、水を入れた洗面器に鍋を浮かせてのりを冷やす。



(上)破れた紙のつなぎ方(元の紙が残っていない場合)
(中)よく似た和紙を継ぎ足す



(下)のり代をへらで押える



二一七、九一〇五

「CODEXスス会」

①「CAP」 毎月一回発行

②東京都文京区千駄木

三〇一―二〇六

CAP編集室

③資料保存研究会「ニューズレター」

④東京都世田谷区太子堂

一―一〇一 日本図書館協会内

資料保存研究会

※機関誌については各誌へ返信用切手(六十円) 同封の上、お問い合せください。

洋書では、

「革装丁本の修復」バーナード・C・ミッドルトン 米国図書館協会

The Restoration of Leather Bindings

Bernard C. Middleton 1972

American Library Association

Chicago

ISBN 0-8389-3133-2(1972)

自家製本と修理についてのご質問は⑤550大阪市西区江戸堀二二三

二七 西村ビル二階

製本工房「書祭」TEL(06)245-0993までお気軽にどうぞ。見学希望の方は電話で予約して下さい。

(午前十一時～午後六時三〇分) 日曜祝休

尚本年度は次のような講座を開講します。

●本格修理製本講座 四～九月毎月第二土曜日午後2～6時、本格的な古書修理コース 定員六名、六ヶ月分会費三、〇〇円

●工芸製本講座 四月より毎週木曜日 午後二～六時

●マール講習会 不定期、英国コッカレル社の顔料を使用し、て色々な模様挑戦。

また古書研究会主催「春の古書大即売会」会場に於いても本の修理講座を開きます。(八頁参照)

以上は本は書店に注文すれば入手可能。絶版書では、

●装釘の常識 草人堂研究部編 昭5年

●図書の修理と製本 伊藤昭 昭33年 同業者

●趣味の本づくり 倉田文夫 昭57年 主婦と生活社

●製本および仕上げ加工 A・G・マーチン 昭55年 印刷学会出版部

●造本の科学(上) 造本編 日本エディタースクール出版部 昭57年

●美しい本 ケルステイン・ティニミウラ 求龍堂昭58年

●手製本を楽しむ 柄折久美子 大月書店 昭59年

●本をつくる者の心 藤森善真 日本エディタースクール出版部 昭61年

●手づくりの本 天木佐代子 昭51年 文化出版局

●自分で仕立てる本 昭39年 印刷学会出版部

●製本ダイジェスト 牧経雄 昭51年

●参考文獻

6、木綿の布につつま、指で押えてしぼり出し、ガラス容器に移す。7、水を少しづつ加え、求める濃度に調整する。

資料保存研究会「ニューズレター」第十号の記事を参考にして作ってみました。

注)のりは当日使う量だけ作り、その日の内に、使い切ってください。

美術出版社 昭54年

●本のつくり方 池上幸二郎 昭54年 主婦と生活社

●趣味の本づくり 倉田文夫 昭57年 主婦と生活社

●製本および仕上げ加工 A・G・マーチン 昭55年 印刷学会出版部

●造本の科学(上) 造本編 日本エディタースクール出版部 昭57年

●美しい本 ケルステイン・ティニミウラ 求龍堂昭58年

●手製本を楽しむ 柄折久美子 大月書店 昭59年

●本をつくる者の心 藤森善真 日本エディタースクール出版部 昭61年

●手づくりの本 天木佐代子 昭51年 文化出版局

●自分で仕立てる本 昭39年 印刷学会出版部

●製本ダイジェスト 牧経雄 昭51年

●参考文獻

以上の本は書店に注文すれば入手可能。絶版書では、

●装釘の常識 草人堂研究部編 昭5年

●図書の修理と製本 伊藤昭 昭33年 同業者

●趣味の本づくり 倉田文夫 昭57年 主婦と生活社

●製本および仕上げ加工 A・G・マーチン 昭55年 印刷学会出版部

●造本の科学(上) 造本編 日本エディタースクール出版部 昭57年

●美しい本 ケルステイン・ティニミウラ 求龍堂昭58年

●手製本を楽しむ 柄折久美子 大月書店 昭59年

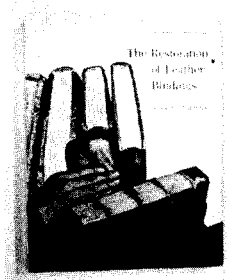
●本をつくる者の心 藤森善真 日本エディタースクール出版部 昭61年

●手づくりの本 天木佐代子 昭51年 文化出版局

●自分で仕立てる本 昭39年 印刷学会出版部

●製本ダイジェスト 牧経雄 昭51年

●参考文獻



(製本・修理の参考書) 本文参照

雑誌では季刊「銀花」50号に「バリの修復術・長生きする紙」の特集記事。「本の雑誌」25号に「古書を修復して五〇年(おそろしい死番虫のはなし)」。

製本の研究・資料の保存のために左記の機関誌が発行されています。

①「CODEXスス会」 年五回発行

②東京都練馬区田柄

③「CODEXスス会」 年五回発行

④東京都練馬区田柄

日本における 稀覯書取引の歴史と現状

新 田 満 夫

(前ABAJ(日本古書籍商協会)会長
雄松堂書店社長)

昨年八月下旬国際的な図書館の組織であるIFLA東京大会が開かれ世界各国から二〇〇〇人、日本国内から三〇〇〇人が集り約五〇の分科会に別れて種々なテーマでディスカッション、報告、研究会等が開催された。書籍関連の業界にとっても図書館は重要なマーケットであり、私共も大きな関心をもって種々な角度から協力し参加して交流する機会をもつ事が出来た。数多い分科会の中に「稀覯書部会」と言う部会があり大英図書館のウイリソン氏が座長になり「古書の保存」「古書のコピーターによる目録化」「古書専門の図書室のデザイン」「発展途上の古書」等のレポートに混って私が「我が国における稀覯書取引の歴史と現状」と言うテーマで二〇分英語で報告する機会を得た。英語であった事、持時間が限られていた事、また以下の原稿も事務局の英文からの訳文を基本的にそのまま転載させて戴くことにしたので不十分な点が多いし、主として

外国人に対するスピーチであったので疑問の点が多いと思うが、許し戴ければ幸いである。

さてはじめに日本と西欧諸国との交流の歴史から話を始めます。日本は一八六八年新しく明治政府

がスタートするまで長い鎖国国の状態が続きましたが、十五世紀にマルコポーロが日本のことをヨーロッパの人達に紹介して以来、十六世紀からのキリスト教の宣教師、またケンペルやシーボルトに代表されるような偉大な人達の努力で幾多の難関を乗り越えてヨーロッパや中国大陸と情報の交換が促進されましたがその媒体として書物の果たした役割が大きかったと思われ、また十九世紀に入ってから日本が西欧の書物を言語の障害を乗り越えて利用したことや、大変高価なものであったことが記録に残っています。一方明治時代になつてから諸外国との貿易が本格化し外国人も数多く日本に往来するようになってから一九四〇年頃

まで、そして第二次大戦が終了する一九四五年から五五年頃まで質量共に数多くの日本の美術品や書物類が海外に輸出されましたが、絵入本とか浮世絵を除いて、書物の場合は美術品とか絵画と異なり外国人に判りやすい書誌学的な文献とか参考書が少ない為、大英図書館などごく一部を除いては稀覯書はそんなに多く流出していませんし、現在でも実情はつかみにくいようです。しかしその間一般の研究書は海外の日本研究機関へかなり納められていたと思います。最近諸外国の図書館などで日本から購入した文献の解題やカタログががすすんでおり、例えばカリフォルニア大学で終戦直後三井家から購入した大量の古い文献の中にかなり貴重な稀覯書などが含まれていたことが判りました。また数年前明治の初め来日して日本各地の本屋からまとめて本を持ち帰ったスエーデン人ノルデンシヨルドの日本書文献目録がスエーデンの国立図書館で刊行され、とくに当時日本でのような本が店頭で入手出来たのか、また価格がいくらだったのか私共も大変参考になりました。

日本で大学や図書館のようなものが本格化したのは十九世紀末からですから、それ以前の書物がどのように取引されていたのかと言う点では不明な点が多いようです。言うまでもなく日本は中国の影響

をうけて印刷や造紙の技術は大変古い伝統を持っていますから、出版史、印刷史の分野ではかなりはつきりした調査、研究がすすめられているのですが本の流通、取引、貿易などはデータが少ないように今後も研究の余地が残されており

ます。輸出入の面からみて例えば外国の歴史のある古書店の日本との取引の歴史や、図書館の日本との交流の歴史などを調べてもかなりはつきりデータのあるのは二十世紀に入ってからです。二十世紀になってからとくに日本の富豪や財閥などが高価な稀覯書やコレクションをヨーロッパの古書店から購入した記録もあり、これらは日本の著名な図書館の貴重書として保存されています。

今日、日本は世界有数の出版大国であり保存型の書物の出版が年間五億冊を数えます。また英文の出版物を外国の一流出版社の依頼で日本で印刷しているケースが多くなっているのです。一九八五年出版物、印刷物の貿易収支は日本が黒字になってしまいました。日本語の文献は限られた欧米の日本研究機関や図書館、在外日本人の需要によるものと書物の輸出全体の三〇%位にすぎません。前に述べましたが日本は戦後になって新しい教育制度の導入により大学の数が急速に増えて七百位に達して大

きなマーケットになった事や、出版物の値上りなどが日本経済の発展に支えられて古書業界は一般の古書も稀覯書類もその取引は急速に発展して来ました。現在日本中に二五〇〇軒位の古書店があり東京地域だけで一〇〇〇に近いと言われています。全国どこかで大小のオークションが業者間で行われ、またどこかでとくに百貨店の一部で古本市が開かれています。活字ばなれ古書ばなれで業界全体としては問題が多いようです。したがってより専門化する傾向と稀覯書類に注目が集まりつつあります。

なお現在日本の古書(Second Hand Booksと Rare & Precious Booksを合せて)の売上高は四百〜五百億と言われ日本の出版物の三〜四%位と推定されます。戦後日本の外貨事情が苦しく輸人が思うにまかせない時にも政府は学術用の文献、古書などについては比較的外貨の使用を自由にしていました。このことは現在の日本の繁栄と深い関係があることと多くの人が評価していることです。

一九五〇年頃から一斉に大学や企業の研究活動が再開された為とんどん本が売れました。その後海外からも古書類を含めたほとんど輸入され、外国の学術書の出版社や書店からみて日本は大きなマーケットとなった現在では、洋書の論人販売を主としている業者は大小二〇〇位に達し五百億円位の売

上と言われています。稀観書の専門店も、二〇年ほど前ABAJを専らに結成し、国際組織であるILAB (INTERNATIONAL LEAGUE OF ANTIQUARIAN BOOKSELLERS) に加盟し海外から古書・稀観書の輸入に努力しました。今各書店(ABAJ会員)、洋書輸入の業者も合せると、年間百近いカタログが造られかなり大型の古書店も開かれているようです。

昨今の円高は海外の古書店が競って日本の学者や図書館に売込みをかけています。グーデンベルグの聖書の完本こそ輸入されていますが、すでにシェイクスピアのファーストフォリオを九冊持つて今や世界のシェイクスピア研究のメッカになりつつある図書館と世界的に著名なコレクションが日本でもみられるようになりました。欧米人の入札市場、古書市場では今日本は欠くことの出来ない存在です。私の会社でも一〇万ドル一〇〇万ドル単位の稀観書やコレクションをこの五年で、〇件位輸入しました。

また日本国内は勿論著名な学者、研究者の個人文庫などもまとめて日本の大学図書館に入るようです。超一流のものが税金の関係などで市場に出る場合、文化庁などの公的機関も予算を計上して国の機関へ納められています。ただ問題なのはアメリカなどと比して日本では稀観書を個人や企業が購入する際

税金の免除ルールがないので、現在では大型や高価なものほとんど公的の機関や図書館などに入っていない、本当の意味の BIBLIOPHILE が育たないニッチ、流通取引に市場の公正な原理(本当に入手希望人に適正な価格で納められること)が働かないことが多く予算のある所に集中してしまうことです。



(春一番・盛大に催されたABAJ大阪古書展)

もちろん今後科学技術の進歩はニューメディアとか新しい出版の形態を生むと思います。しかしいくら高性能のハイファイア装置が録音や再生をより高度にしても高い料金があるように、文化的側面から印刷された書物への関心は、一方で増大すると確信します。稀観書者を扱う者として誇りを持って仕事をしたいと思っています。

今回IFLAのEXHIBITIONが「IBRA」で「COMET」にて開催するにあたりABAJは協賛団体となり私の識る限りでは世界で始めて、IFLAのEXHIBITIONで稀観書を展示することになりました。今日本でどんな書物が人気があるのくら位で取引されているのかご説明するのにもっとも判りやすいことだと思います。二十一世紀には日本の図書館も質量共に世界のトップクラスになると信じています。

さてこれから私の専門である洋古書の業界はどう変化していくのだろうか。少なくとも洋書である以上昨今のコミニュケーション時代の中では世界的な商圏の中に組入られてしまいつつあり、商品

自家目録のことなど

萩書房 井上賢次

私が今日迄に集めてきた古書が、お客様にどのように評価していただけであろうか?又今後どのような方向で収集すべきか?といった思いから、一九八五年十一月、今迄の古書研究会での活動の区切りのつもりで、古書目録を発行しました。

が少なくなればなるほど弱肉強食の時代に入っていくのかもしれない。いずれにせよ日本の中で洋古書を扱うと言うむつかしさは本格化して来ると思っている。

そんな中で去る二月二七・二八日、三月一日の三日間大阪でABAJ主催の本格的な古書展が東京からの参加も含め一六店が参加して盛大に開催された。協力してユニークな盛大なものを企画してさらに古書を収集する層を拡大し需要を掘りおこすことに大きな役割を果たしたと思う。私は大学図書館の質の充実の時代、文化への投資に関心のある時代これからも質の高い稀観書類の需要は拡大し安定すると思う。むしろ供給に心配している。

く近鉄古書籍即売会のお得意様、京古本や往来の定期講読の方等、できる限り多くの方々に発送致しました。そして今迄に、なんとか在庫目録第二号(三冊目)迄発行する事ができました。まだまだ未熟で頼り無い目録ではありますが、今後毎年、同位のペースで出せたいと思っています。今回はその自家目録の事を、少し書いてみたい

と思います。まず目録を発行して最初に感じました事は、古書をお客様に買っていただいた事よりも、それ以上にお客様から会得できる情報・ご教示いただく事などが、非常によい勉強になったという事です。お客様から探究書をお教えたいたたり、思いがけない良書の情報をお知らせ下さったり、又目録に対してアドバイスをいただいたりしました。

例えば誠にお恥ずかしい話ですが、目録第一号を発行した時にこの様な事がありました。文庫版の葛城太夫という近松秋江の初版本ですが、表紙の美人画に何かひっかかるものを感じておりまして、忙しさの為にすっかりその事を忘れ、深く調べずに目録に載せてしまいました。ところがその表紙の画が、ご注文下さったお客様からの指摘で、夢二のものである事を知りました。まったく迂闊でしたが、当然その本にはご注文が殺到し、その本を是非とも譲ってほしいと、店迄出向いて来られたお客様迄の始末。結局は、ご注文下さった方々全員による抽選という事で、納得していただいた次第です。後でわかった事ですが、その本はかなり珍しい本だった様です。このエピソードは、私にとっては、生忘れられない失態となったと同時に、良い教訓になりました。(次ページにつづく)

第4回 春の京都古書大即売会

京都の春の恒例行事となりました、春の古書大即売会を今年も岡崎公園内の京都市勧業館の2階特設大ホールにて開催いたします。会員18店が優品、掘り出し物を多数用意し、愛書家の皆様の御参集をお待ちしています。

古書大即売会

400坪の大フロアに古書研究会の18店が軒を並べます。10万冊以上の、時代を超えた古書が山積みされます。同時に、B5判写真入りの豪華な「特選古書在庫目録」を発行。会員店へお申し込み下さい

児童書コーナー

「子供達を本好きに」という古書研の大テーマのもとに、図書館推薦の児童書をはじめ、お子様向きの本をどっさり超安値で放出。これだけの量が出る機会はありません。この機会をお逃しなく、まともな買いのチャンス!

100円均一コーナー

秋の百万辺古本まつりで大好評の100円均一コーナーが今回から新登場。掘り出し物がいっぱい……

製本教室

朝日カルチャーでおなじみの世儀義夫氏による製本教室。革製本やブックケースの製作過程などを実際に行いながら説明していただきます。又、皆様方に実際に本を作っていたくコーナーもあります。(但し、数に制限あり) 又、期間中製本に関するあらゆる相談を受けまわります。修理、製本替、和本のとり方、裏打ちの仕方等々何でも御相談ください。

似顔絵・漫画教室

関西の生んだビッグな漫画家が、日替りで来場します。最終日には、ステージ漫画の作者・木川かえる先生の漫画教室もあります。原画・色紙等のプレゼントも用意していますので、ふるって御参加下さい。(似顔絵は1枚800円の古書研特価です)

入札コーナー 入札は会期中随時 入札/切=5月4日午後2時まで

とき 5月2日(土)~5日(火) 午前10時~午後5時 (最終日3時まで)

ところ 京都市勧業館 (岡崎公園内) (075)771-9101)

●主催=京都古書研究会 (京都市中京区東洞院六角上ル 京都古書組合内)

●後援=京都府古書籍商業協同組合

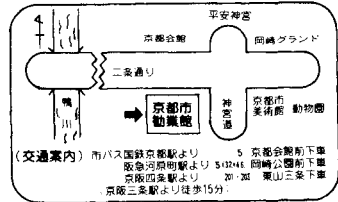
このように目録は、私達古本屋にとつて本当に有意義な能動的活動です。店に居ながらにして、日本全国のお客様と取り引きができるという事、即ち目録意志の疎通ができない皆様と情報交換ができるという事は、私達にとつて最大のメリットであると思います。そしてその事によつて私達は、今後取り扱っていくべき商品に対するの指針を見出す事や、お客様の蒐集の傾向や流行を知る事ができます。しかし、目録にも欠点があります。まず第一に、品物が一点限りであるという事です。これはどうしようもありません。又遠方のお客様には、現品を見ていただく事ができないのも、欠点だと思えます。そして目録製作そのものにコストがかかるという事も、大きな問題です。そこで私共の目録は、二冊目からワープロを利用して、目録品・一点一点の状態などの情報量を増し、尚かつ製作経費を減らすべく努力をしておりますが、まだまだ時間を浪費するばかりで十分活用できていないといえませぬ。しかし将来は、このワープロで目録品の在庫を管理し、分野ごとにとまとめ、お尋ねの本について、即座に在庫の有無の対応ができるよう努力したいと思えます。更にはお客様のご住所や、探究書の管理迄この機械の効用を高めていきたいと思っております。

EXLIBRIS 教室

昨秋の「高空古本まつり」に引き続き、書業のコーナーを設けます。書業と資料・展示と銅版画による実演を主として、又、御自身の書業(銅版画)をお作り頂けるスペースももうけます。書業の御注文も承ります

日	2日土	3日日	4日月	5日火
10時	10:30~16:00 萩原たけし先生	10:30~16:00 大坂ときを先生	10:30~16:00 山口 なお先生	10:30~15:00 木川かえる先生
11時	11:00~14:00 製本相談	11:00~14:00 製本相談		11:00~12:00 製本相談
12時			12:00~14:00 ブックケース作り	
13時	13:00~15:00 蔵書票教室	13:00~15:00 蔵書票教室	13:00~15:00 蔵書票教室	13:00~15:00 製本教室
14時	14:00~16:00 革製本の実演	14:00~16:00 製本教室	14:00 入札コーナー/切	
15時			14:30 落札者発表	15:00 終了
17時	17:00 古書大即売会終了			

期間中本部に、お買上げ商品の地方発送、探求書承り、古本よろず相談コーナーを設置しています。



このように目録は、私達古本屋にとつて本当に有意義な能動的活動です。店に居ながらにして、日本全国のお客様と取り引きができるという事、即ち目録意志の疎通ができない皆様と情報交換ができるという事は、私達にとつて最大のメリットであると思います。そしてその事によつて私達は、今後取り扱っていくべき商品に対するの指針を見出す事や、お客様の蒐集の傾向や流行を知る事ができます。しかし、目録にも欠点があります。まず第一に、品物が一点限りであるという事です。これはどうしようもありません。又遠方のお客様には、現品を見ていただく事ができないのも、欠点だと思えます。そして目録製作そのものにコストがかかるという事も、大きな問題です。そこで私共の目録は、二冊目からワープロを利用して、目録品・一点一点の状態などの情報量を増し、尚かつ製作経費を減らすべく努力をしておりますが、まだまだ時間を浪費するばかりで十分活用できていないといえませぬ。しかし将来は、このワープロで目録品の在庫を管理し、分野ごとにとまとめ、お尋ねの本について、即座に在庫の有無の対応ができるよう努力したいと思えます。更にはお客様のご住所や、探究書の管理迄この機械の効用を高めていきたいと思っております。

今のところ仕入れた商品については、ジャンルに深くこだわらず、どのような分野のものであっても構わず無造作に載せるといった、びっくり箱のような目録作りをしてきましたが、今後は博物学的なもの、民俗学的なもの、紀行や旅行記、案内記などに重点を置き取り書し、分野ごとに整然と並んだ目録を作るべく努力したく思っております。まだまだ未熟ではありますが、今後ともお客様に期待にそぐべく、高一層目録販売に励んでまいりますので、どうかよろしくご指導としてご愛顧をお願い申し上げます。

編集後記

- ◎巻頭言の中村弘子氏。京都の歴史都市博の委員として訪中。ご帰国を指折り数えてお待ちしました。
- ◎八十才を越えた中根勝先生の原稿はワープロで。お頼みして一週間足らずで編集子に。若いものにビシヤリと鞭打ち。
- ◎秋の古本まつりで大好評をいただいた本の修理コーナー。製本への関心が高まるならと今号より世儀講師が連載。実習は上記に案内の製本教室へどうぞ。

次号予定
「京古本や往来」第三十七号は七月十五日発行予定です。

〒606 京都市左京区田中里ノ前町55

福田屋書店

電話(〇七五)七八二二二六
振替 京都 八二四二五二六

1	ゼボン慈論理学	戸田欽堂訳	昭和20	二〇〇〇
2	根心心理学	コンペール	昭和26	二〇〇〇
3	算術練習法	神尾錠吉	昭和36	三〇〇〇
4	商用簿記学	和田昌良	昭和46	三〇〇〇
5	注意の低能児教育	脇田良吉 矢島誠進堂	昭和45	四〇〇〇
6	犯罪の性格と社会教育	玉生道経	昭和23	二〇〇〇
7	山室機恵子	山室軍平 救世軍本営	昭和12	五〇〇〇
8	猶太民族の世界的活動	渡辺己之次郎	昭和48	一〇〇〇
9	日本人の食物誌	近藤弘	昭和46	一〇〇〇
10	そばの本	植原路郎	昭和49	一〇〇〇
11	しば風土記	植原路郎	昭和49	一〇〇〇
12	しょうゆ風土記	河野友美	昭和49	一〇〇〇
13	プレオナルド・ダ・ヴィンチ	加藤ハルク	昭和33	三〇〇〇
14	エロチシズム	バタイユ	昭和45	六〇〇〇
15	血と薔薇	一三 澁沢竜彦編	昭和43	七〇〇〇
16	くみひもの研究	山本薫 綜合科学出版	昭和53	五〇〇〇
17	江戶時代の角力	三木愛花	昭和3	六〇〇〇
18	古今名力士百傑伝	山本薫	昭和5	三〇〇〇
19	現代映画事典	石割松太郎	昭和5	三〇〇〇
20	現代映画事典	改訂版 佐々木基一他	昭和51	三〇〇〇
21	影画雑誌	伊丹万作 第一芸文社	昭和12	三〇〇〇
22	日本映画様式考	岸松雄 河出書房	昭和12	三〇〇〇
23	映画脚本構成論	安田清夫 映画評論社	昭和10	三〇〇〇
24	映画名流花形大写真帖	富士 昭6	昭和9	三〇〇〇
25	昭和名流花形大写真帖	富士 昭6	昭和9	三〇〇〇
26	将棋陣立くづし法	土居市太郎編	昭和7	一〇〇〇
27	名人囲碁全集	一帙 本因坊秀哉署名入	昭和6	八〇〇〇

〒600 京都市下京区寺町通仏光寺下ル

三密堂書店

電話(〇七五)三五二一九六六
振替 京都 四一三三七二

1	仏教研究法	島地大等著	昭和2	二〇〇〇
2	平教日本仏教	藤本慶祐著	昭和6	二〇〇〇
3	新訳仏教聖典(裴軍)	木津無庵編	昭和14	五〇〇〇
4	新訳仏教聖典(国民版)	木津無庵編	昭和7	二〇〇〇
5	仏教要領十講	椎尾辨匠著	昭和8	二〇〇〇
6	仏教概論	加藤咄堂著	昭和2	二〇〇〇
7	仏教生活	龜川教信著	昭和9	二〇〇〇
8	仏教解説	常盤大定著	昭和2	二〇〇〇
9	根本仏典の研究	長井真琴著	昭和11	五〇〇〇
10	日本仏教史研究	藤原猶雪著	昭和49	四〇〇〇
11	日本仏教の倫理学的研究	小野正康著	昭和32	五〇〇〇
12	布教新辞典	加藤 足立、大住共著	昭和43	六〇〇〇
13	日本の仏教	境野黄洋著	昭和2	二〇〇〇
14	支那の仏教	境野黄洋著	昭和2	二〇〇〇
15	印度の仏教	荻原雲来著	昭和2	二〇〇〇
16	欧米の仏教	渡辺海旭著	昭和2	二〇〇〇
17	観音の論文	井上弥代著	昭和28	一〇〇〇
18	観音の研究	釈清澤著	昭和2	二〇〇〇
19	如来已志希女史法語集	如来の光如来講	昭和4	二〇〇〇
20	辨宗聖人遺稿要集人生の輝	田中木又ひかり社	昭和2	二〇〇〇
21	法名用字範	中村素堂著	昭和55	三〇〇〇
22	般若思想史	山口益著	昭和10	三〇〇〇
23	真宗七高僧伝	井上哲雄著	昭和28	三〇〇〇
24	親鸞の日本宗	小野正康著	昭和42	四〇〇〇
25	聖典・浄土真宗	島地大等著	昭和23	三〇〇〇
26	歎異抄	多屋頼俊著	昭和19	一〇〇〇
27	法華信仰問答	小林一郎述	昭和27	一〇〇〇
28	禅入門	新井石神著	昭和14	一〇〇〇
29	禅学要義	加藤咄堂著	昭和2	一〇〇〇
30	白隠禅師法語録	森江英二編	昭和15	一〇〇〇
31	活禅録	藤波一如著	昭和35	二〇〇〇

〒602 京都市上京区烏丸通今出川上ル
同志社正門前

沢田書店

電話(〇七五)四五二一〇五三
振替 京都 三二一九二四八

1	近松全集	第一巻より上巻迄分売	朝日新聞社	大15各二〇〇〇		
2	瀬下玉彦文集	鶴東反古帖 町田良一校註	古今書院	昭和12	一〇〇〇	
3	岩波文庫	日本書紀 上中下 二册揃	岩波書店	昭和18	二〇〇〇	
4	徳島市史	第二巻 行政財政交通通信	徳島市	昭和51	五〇〇〇	
5	徳島市史	第三巻 産業経済交通通信	徳島市	昭和51	五〇〇〇	
6	新中国の芸術家たち	フドレン木村訳	朝日新聞社	昭和35	五〇〇〇	
7	中国小説の世界	内田道夫編	評論社	昭和45	一〇〇〇	
8	東洋の心	鈴木大拙 函付	春秋社	昭和40	一〇〇〇	
9	秋原朝太郎詩集	西岡亮秋編著	宝文館 函付	昭和46	一〇〇〇	
10	宮沢賢治への手紙	保阪小沢 函付	筑摩書房	昭和43	一〇〇〇	
11	田中英光愛と死と	竹内別所 初版帯付	大光社	昭和46	一〇〇〇	
12	三島紀夫の生と死	村松剛 初版帯付	文芸春秋社	昭和46	一〇〇〇	
13	生と死の影	フランス 鷗外 平沢編	蔵印有紅玉堂	昭和12	三〇〇〇	
14	巴里通信	矢本正一	築地書店	昭和18	一〇〇〇	
15	精神の政治学	創元選書 ヴァレリイ吉田訳	創元社	昭和21	一〇〇〇	
16	黄塵 歌集	小日山直登 大阪屋芳	書店	昭和6	一〇〇〇	
17	英文肉弾	櫻井忠温	アト出版	昭和14	一〇〇〇	
18	鴛の卵	ローマ字本 土岐善麿	アルス	昭和28	一〇〇〇	
19	意味論	文法の原理 中島文雄	研究社	昭和9	一〇〇〇	
20	英米文学評伝双書	アールト蔵印有	研究社	昭和9	一〇〇〇	
21	英米文学評伝双書	ミルトン	研究社	昭和9	一〇〇〇	
22	英米文学評伝双書	ブレイク 蔵印有	研究社	昭和9	一〇〇〇	
23	英米文学評伝双書	パリンズ 蔵印有	研究社	昭和9	一〇〇〇	
24	英米文学評伝双書	テイストロッド蔵印	研究社	昭和12	一〇〇〇	
25	英米文学評伝双書	シェイクスピア	研究社	昭和10	一〇〇〇	
26	生物学選書	生命と死	ロエア宇田訳	北隆館	昭和24	一〇〇〇
27	生物学選書	性と生殖	ネメスデル会編	北隆館	昭和25	一〇〇〇
28	生物学選書	自然環境の適合性	ハンゲル訳	北隆館	昭和18	一〇〇〇
29	創元科学双書	自然環境の適合性	ハンゲル訳	北隆館	昭和18	一〇〇〇
30	創元科学双書	脳筋の構造と機能	シヤラー懸田訳	創元社	昭和21	一〇〇〇
31	創元科学双書	感覚の世界	フアラウロク懸田訳	創元社	昭和14	一〇〇〇
32	健康と長壽	小沢修造	創元社	昭和14	一〇〇〇	

其 中 堂

千 604 京都市中京区寺町通三条北

電話(〇七五)二二二一九七
振替 京都 二二二一九七

- 1 文明開花 木村 毅 2 キリシタン大名 吉田小五郎
3 源氏と平氏 渡辺 保 4 登呂の遺跡 駒井和愛
5 日本のお路 大島延次郎 6 信長と秀吉 奥野高広
7 日本のお海賊 長沼賢海 8 世阿弥と利休 桑田忠観
9 奈良時代の貴族と農民 弥水貞三 10 堺 豊田 武
11 日本のお神話 松本信広 12 漂流 鮎沢信太郎
13 日本のお歴史 小葉田淳 14 明治天皇 木村 毅
15 職人の歴史 遠藤元男 16 年中行事 和歌森太郎
17 明治憲法の出来るまで 大久保利謙 18 曆 能田忠亮
19 北九州の古代遺跡 鏡山猛 20 新井白石 宮崎道生
21 上代の土地制度 今宮新 22 神武天皇 植村清三
23 西南戦争 吉永義信 24 南蛮文化 海老沢有道
25 日本のお庭園 村尾次郎 26 江戸 野村兼太郎
27 奈良時代の文化 藤島亥治郎 28 日本のお貨幣 小葉田淳
29 日本のお建築 藤島亥治郎 30 蝦夷地 高倉新一郎
31 東大寺と国分寺 石川茂作 32 障壁画 上居次義
33 日本のお人口 関山直太郎 34 南北朝論 村田正志
35 江戸時代の農民 安藤精一 36 浮世絵 近藤市太郎
37 江戸時代の芸能 池田弥太郎 38 奥州平泉 板橋 源
39 平安時代の貴族の生活 藤本邦彦 40 気崎 前内健次
41 平安時代の文化 中村直勝 42 院政 吉村茂樹
43 安土桃山時代の文化 芳賀幸四郎
44 漁業の歴史 清水照夫
45 仏教聖典選 岩本 裕 昭49 53
46 初経聖典 ヴィナイヤヒタカ他 昭49 53
47 仏伝文学・仏教説法 大槲繁榮経 他 昭49 53
48 大乘経典(一) 法華経 昭49 53
49 大乘経典(二) 般若経・金光明経 昭49 53
50 大乘経典(三) 華嚴経・法華品 昭49 53
51 仏教事典 高田 修 昭42 18,000
52 仏像の起源 高崎富士彦 昭41 五,000
53 日本お教絵画史 昭41 五,000

菽 書 房

千 602 京都市上京区烏丸通り上御霊前下ル
上御霊前町四二二

電話(〇七五)四三三三三三
振替 京都 八二四三三三

- 1 経済学及課税の原理 リカドオ・小泉信三 昭17 一,五〇〇
2 経済学入門 ローザ・ルクセンブルグ 昭11 一,五〇〇
3 歴史的方法に據る 国家経済學要綱 ロッシー 昭13 一,五〇〇
4 穀物条例論―地代論― マルサス 昭17 一,五〇〇
5 マルクス・エンゲルス伝 リアザノフ 昭3 一,五〇〇
6 哲学の根本問題 帯付 ジンメル 昭15 一,五〇〇
7 恋愛と結婚 二冊 ヴィルヘルム・ケイ 昭11 一,五〇〇
8 結婚の諸形式 ミュラー・リヤイ 昭9 一,五〇〇
9 道徳と宗教の二源泉 ベルクソン 昭52 一,五〇〇
10 時間と自由 帯付 ベルクソン 昭16 一,五〇〇
11 日常生活に於ける精神病理 フロイド 昭7 一,五〇〇
12 史に見たる科学の宇宙観の變遷 アーレンズ 昭7 一,五〇〇
13 アルプス紀行 増訂新版 チンダル 昭15 一,五〇〇
14 フェアスト 二冊 初版 森林太郎 昭3 一,五〇〇
15 聖者 初版 帯付 マイエル・伊藤武雄 昭17 一,五〇〇
16 加賀島 初版 帯付 黙阿弥・河竹繁校訂 昭3 一,五〇〇
17 夢中問答 夢窓国師・佐藤泰彦校訂 昭15 一,五〇〇
18 訳註良寛詩集 初版 山田準・鈴木直治訳註 昭8 一,五〇〇
19 訳註 杜詩 四 漆山又四郎訳註 昭4 一,五〇〇
20 北京年中行事記 清敦崇編 昭17 一,五〇〇
21 訳註 陶淵明集 幸田露伴校閲・漆山訳註 昭4 一,五〇〇
22 左千太郎歌謡抄 斎藤茂吉・土屋文明編 昭11 一,五〇〇
23 人間機械論・メトリー昭14 去来抄・三冊子・旅装論・帯付昭26 大阪の宿・水上龍太郎昭18 見聞談叢・伊藤梅宇昭17 布施太子の入山・倉田百三昭2 〇フロタゴラス・プラトン 菊池忠一 昭13 〇ケール博士隨筆集・久保勉昭昭3 〇上宮聖徳法王帝成・狩谷望之證註・平子尚輔校昭16 〇パーバンク植物の育成(帯付)帯付四印有(印)印有各冊昭30 〇33 〇名將言録(印)印有各冊昭18、19

山 崎 書 店

千 606 京都市左京区田中大久保町22
(東大路叡電交差北)

電話(〇七五)七二二一七四八
振替 京都 〇二一八三六

- 1 ニウトン プリンシピア 昭5 一,〇〇〇
2 レッティング ラオゴン・レオバルチ・レオバルチ集 昭2 二,五〇〇
3 フリーリエ 社団的社會主義要綱 昭5 一,〇〇〇
4 フルウドン 労働階級の政治的能力 昭5 一,〇〇〇
5 ゴッドウイン 政治的正義 昭5 一,〇〇〇
6 カイラール サータ・リザ・ス・英雄及英雄崇拜 昭5 一,〇〇〇
7 エマアウン 代表偉人論、自然論、論文鈔 昭6 一,五〇〇
8 ヘイター ルネッサンス・アトノルド 論文集、ラスキン 昭4 二,〇〇〇
9 ソロー ウォルデン、自然論、論文、文明論 昭5 一,〇〇〇
10 ヴォーエンス 社會に就ての新見解他、ベルクソン 昭5 一,〇〇〇
11 創造的統、教育文獻集、他胡適論文 昭4 一,五〇〇
12 カンパニオニエリ 教育文獻集 昭2 一,〇〇〇
13 カンパニオニエリ 教育文獻集 昭4 一,〇〇〇
14 リカドオ 經濟學及課税諸原理、穀物、低価格 昭7 一,〇〇〇
15 ラスキー 政治學範典 昭7 一,〇〇〇
16 ヘーリー 古代文明研究(太陽の子)上下 昭6 二,五〇〇
17 マコーレー 論文集 昭7 一,五〇〇
18 バウン 純粹哲學概論 昭8 一,五〇〇
19 エームス 宗教論 昭8 一,五〇〇
20 シュエマン 音楽と音楽家、ハスカシヨバンの生涯 昭9 一,五〇〇
21 ヘイター フラートとフラート主義、ギリヤの芸術 昭8 一,五〇〇
22 カール・ムース 反マルクス論 上下 昭8 二,五〇〇
23 ゴムバルト 資本主義の将来、ジード、精神論の歴史 昭8 一,〇〇〇
24 エドウイン・スロウソン 物質創造史 昭8 一,〇〇〇
25 リップス 倫理學の根本問題 昭10 一,〇〇〇
26 オイオン 人生の意義と価値、ロザ、中世哲學の哲學 昭9 二,五〇〇
27 アウストメタフジカ、モノモナド論 昭4 一,〇〇〇
28 日本社會發生史の研究 菅野和太郎 經濟學社 昭4 四,〇〇〇
29 株式會社發生史論 羽仁五郎 中央公論社 昭43 二,〇〇〇
30 明治維新史研究 羽仁五郎 岩波書店 昭47 二,〇〇〇

〒604 京都市中京区河原町通三条上ル
(朝日会館前)

キクオ書店

電話(〇七五)二三二七六三
振替 京都 八一七六四〇

キクオ書店「欧米古書目録 一九七八年版」抜粋

1	(英)インキエナビラ ユステイニアス帝 一四三 二、百方	23	(英)スコット歴史小説「ワウツリ」全二下四冊 一九三二、〇〇〇	54	(英)日本人の個人名一覽 キリス 北京刊 一九四〇 二、五〇〇
2	(英)フランス・ド・イツ稀覯書探索旅行 一六三 二、五〇、〇〇〇	24	(英)シタスピア全集 ナイト編 一九二七、〇〇〇	55	(英)皇国 グリフイス 第二版 N・Y刊 一九七五 三、五〇〇
3	(英)歴史的文書及文豪自筆集 大判 一九二七、〇〇〇	25	(英)シタスピア全集 ナイト編 一九二七、〇〇〇	56	(英)ペリ・提督日本遠征記 全三冊 初版 一九三〇、〇〇〇
4	(英)ジョーンソン「英語辞典」二冊 初版 一九二七、〇〇〇	26	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	57	(英)文学講義集 ハーン 二冊 一九三三、〇〇〇
5	(英)英刺雑誌「パンチ」の歴史 一八二 二、〇〇〇	27	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	58	(英)日本語文典 ホフマン ライデン刊 一九三三、〇〇〇
6	(英)英文推理・探検・犯罪小説全著作目録 一九二七、〇〇〇	28	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	59	(英)日本に於けるキリス教育 N・Y刊 一九三三、〇〇〇
7	(英)20世紀の推理作家と作品総覧 一九二七、〇〇〇	29	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	60	(英)日本誌 ケンベル 全三冊 縮刷版 一九三三、〇〇〇
8	(英)文学	30	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	61	(英)日本の華道 コーエン 一九三五、〇〇〇
9	(英)スペクテーター 全八冊 アデイソン 一九二七、〇〇〇	31	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	62	(英)お菊さん ロチ 初版 百部限定 一九三六、〇〇〇
10	(英)ヘーコン全集 全四冊 英羅対訳大形本 一九二七、〇〇〇	32	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	63	(英)お菊さん ロチ 初版 百部限定 一九三六、〇〇〇
11	(英)説バイロン伝記と作品 一八三 二、〇〇〇	33	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	64	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
12	(英)バイロン全詩集 二冊 美装幀 銅版挿絵多数入 一九二七、〇〇〇	34	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	65	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
13	(英)ロビンソン・クルソー 完全版 二冊 一九二七、〇〇〇	35	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	66	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
14	(英)ヘンリー親方の時計 初版 ハニ合本 二冊 一九二七、〇〇〇	36	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	67	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
15	(英)エリオット作品集 全十冊 N・Y刊 一九二七、〇〇〇	37	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	68	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
16	(英)挿絵入アナトール・フランス作品集 二冊 一九二七、〇〇〇	38	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	69	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
17	(英)ジョーンソン全集 全十冊 一九二七、〇〇〇	39	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	70	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
18	(英)ジョーンソン全集 全十冊 一九二七、〇〇〇	40	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	71	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
19	(英)ジョーンソン全集 全十冊 一九二七、〇〇〇	41	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	72	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
20	(英)失われた時を求めて フルリスト全七冊 一九二七、〇〇〇	42	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	73	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
21	(英)失われた時を求めて フルリスト全七冊 一九二七、〇〇〇	43	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	74	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		44	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	75	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		45	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	76	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		46	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	77	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		47	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	78	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		48	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	79	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		49	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	80	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		50	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	81	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		51	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	82	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		52	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇	83	(英)折込地図 見聞キ銅版図他挿絵多数入 一九三六、〇〇〇
		53	(英)スモウレット全集 全八冊 一九二七、〇〇〇		

ここに一部を掲載しました「欧米古書目録 一九八七年版」はまだ少し残っております。B5判写真版入、一五頁、千六百点余掲載(上記項目の他、地理、美術、趣味、科学史等含む)。頒価四〇〇円(送料込、切手可)を添えてお申込み下さい。

新収品のご案内

★朝鮮考古資料集成28冊揃等、考古学研究書及び考古学報告書(約500冊)在庫しています。

★京都大学人文科学研究所発行書籍在庫のご案内

○東方文化研究所漢籍分類目録○京都大学人文科学研究所漢籍分類目録○雲岡石窟(続補)○淮南子索引○漢代の文物○中国の科学と科学者○弘明集研究○疑經研究○新発見中国科学史資料の研究○中国中世の宗教と文化○宋元時代の科学技術史○明清時代の科学技術史○中国殷周時代の武器○金史語彙集成○後漢書語彙集成○元史語彙集成○民報索引○祖堂集索引○悪の花○イランの歴史と言語○前近代における都市と社会層

〒602 京・上京区河原町今出川上る **善書堂** TEL 075-231-7711-7716

〒600 京都市下京区寺町通り五条上ル
藤井文政堂
電話(〇七五)三五二九三六三
振替 大阪 七三三二五二

32	時宗藤澤山清浄光寺相柔血脈切紙等 五包	明治	六〇〇〇
31	京曆 京都大経師降屋内匠 天保十一年、明治五年揃	明治	二五〇〇
30	折棒の科学的解明 平井巽著	昭28	二五〇〇
29	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
28	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
27	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
26	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
25	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
24	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
23	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
22	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
21	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
20	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
19	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
18	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
17	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
16	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
15	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
14	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
13	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
12	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
11	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
10	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
9	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
8	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
7	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
6	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
5	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
4	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
3	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
2	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇
1	透派奇門遁甲 立向盤、坐山盤昭和53、56、26冊	昭28	二〇〇〇

〒604 京都市中京区壬生下溝町七十一
(仏光寺通西新道東入)
京極書店
電話(〇七五)三二五二五六〇
振替 京都 六一二二四八八

33	洗練された航海者たち		八〇〇〇
32	文明の夜明け		四〇〇〇
31	原始人の世界		四〇〇〇
30	自然人の昨今		四〇〇〇
29	アジアの不思議		五〇〇〇
28	独文極東		八〇〇〇
27	石油の歴史	J J・ペレビイ	八〇〇〇
26	アメリカインディアン	エダトビロ刊	八〇〇〇
25	オーストラリア	A・トクスベリ	八〇〇〇
24	永遠なるギリシヤ	ヒューリマン	八〇〇〇
23	ヨーロッパよりの飛躍	C Aブランド	八〇〇〇
22	偶像の王国		三〇〇〇
21	古代都市		三〇〇〇
20	東洋		三〇〇〇
19	仏文世界風俗史	ホントロイアル刊	四〇〇〇
18	北米インディアンの神話	C・ダマス	四〇〇〇
17	南米の神話	アシット刊	三〇〇〇
16	熊師		三〇〇〇
15	男の科学と発見		三〇〇〇
14	原始インディアン		三〇〇〇
13	インディアン		三〇〇〇
12	アジヤ		三〇〇〇
11	失われた世界		三〇〇〇
10	無雅な異教徒		三〇〇〇
9	失われた世界		三〇〇〇
8	失われた世界		三〇〇〇
7	失われた世界		三〇〇〇
6	失われた世界		三〇〇〇
5	失われた世界		三〇〇〇
4	失われた世界		三〇〇〇
3	失われた世界		三〇〇〇
2	失われた世界		三〇〇〇
1	失われた世界		三〇〇〇

千604 京都市中京区丸太町通千本西人南側

八木書店古書部

電話(〇七五)八一二二八九〇

1	竹内柄原筆葉書一通	未之凶墨絵	明40	三、〇〇〇
2	神坂雪佳筆葉書一通	犬之凶墨絵	明43	八、〇〇〇
3	橋本閑雪筆葉書一通	代議士川橋宛酒之絵の事	昭17	三、〇〇〇
4	武田徳庵筆	花押入書状一通	元禄10	八、〇〇〇
5	竹久夢葉書一通	通於岡崎図書館展示会最初展覧	大元	八、〇〇〇
6	版本一枚	北陸清川町 和洋御料理橋柳図	明治	八、〇〇〇
7	版本一枚	河内富田林喜田 水豆腐	江戸末	三、〇〇〇
8	版本一枚	清涼紀談	江戸末	三、〇〇〇
9	寸珍	真宗聖典 小本	明40	二、五〇〇
10	梅原龍三郎聖書集	10枚350限定版	昭23	五、〇〇〇
11	奈良興福寺伝采西国33所順札結願板一枚	文亀3	五、〇〇〇	
12	啓迪院玄伯書状一通	玄春廻草	八、〇〇〇	
13	京大仏前御餅處岡田家店之丸螺細細切之字額	江戸初	三、〇〇〇	
14	おはけ幽霊の本	15冊中岡俊哉平野威馬雄外	昭58	五、〇〇〇
15	人見少華筆	觀音像 一幅	西(〇〇〇)	
16	弘道館席上外浦生氏詩稿一括	江戸末	三、〇〇〇	
17	登内微笑筆椀図并大徳寺大亀和尚贊一幅	江戸末	八、〇〇〇	
18	女性2人散財之図不動参入戲面壹枚大作	江戸末	五、〇〇〇	
19	版本一枚	伊勢松坂松本秀家相方位選撰	明元	五、〇〇〇
20	後鳥羽天皇700年祭展観図録		昭15	三、〇〇〇
21	都の魁上2冊	京の商店名絵入複製	明治	三、〇〇〇
22	正信傳和讃	四帖揃	明治	八、〇〇〇
23	大阪地区大阪積善堂蔵版裏打有傷有		文久3	二、五〇〇
24	心靈の世界等5冊	学研版超常世界シリーズ	昭51	二、五〇〇
25	大徳寺寫真帳	紙江月和尚署名人関所入	一五(〇〇〇)	
26	パイロス秘圖集		一五(〇〇〇)	
27	具足陣羽織關係書八帖	写本	寛文一	一〇、〇〇〇
28	朝日ジャーナル	創刊号、10号10冊	昭34	二、〇〇〇
29	日本の重要な植物群	近畿畿環環境庁大蔵省刊	昭55	三、〇〇〇
30	日本外史12冊	揃并外史字類大全2冊共	明9	三、〇〇〇
31	草書大辞典	上下2冊 渡辺五一郎	大2	五、〇〇〇
32	花山院内大臣厚卿筆書状一通	平松少納言宛	三、〇〇〇	
33	本多伯耆守書状一通	火元用心家臣宛奥州城主	一五、〇〇〇	
34	喪儀式案	皇典講究所 55頁	二、〇〇〇	
35	前田利定書状一通	封筒付東郷男爵閣下宛	大2	五、〇〇〇
36	三宅眞白筆葉書一通	墨絵俳句入	昭15	三、〇〇〇
37	谷口香嶠筆葉書一通	在巴里発信	明36	三、〇〇〇
38	谷口香嶠筆葉書一通	在伊多利発信	明35	三、〇〇〇
39	雜誌東海北斗	17号	明23	三、〇〇〇
40	旅人須宮武いし広告	紙宿料並八錢六条魚柳	明初	二、五〇〇
41	京丸松原上京服大物類高島屋新七領收証一通		明初	二、五〇〇
42	丸山真宗長壽寺寄札之事	播磨國海久寺宛	明4	三、〇〇〇
43	播磨國教興寺任職運本筆帳帳真宗		明21	三、〇〇〇
44	福井市町物貨運送問屋深川兼取証	紙小品	明初	二、〇〇〇
45	釣針之通	京大宮八条下栗山釣針所	明13	三、〇〇〇
46	釣針売上之通	京八条大宮西平波屋釣針所	明13	三、〇〇〇
47	釣針仕入之通	京松原堀川東丹波屋釣針所	明8	三、〇〇〇
48	運送会社請取証	紙本版小品京御幸町茶	明初	二、五〇〇
49	郵便心得摘要	一紙 駅通局	明16	三、〇〇〇
50	播磨國教興寺年忌等覚帖6冊	真宗	明30	三、〇〇〇
51	往来手形	紙閣所御役人中様釣針渡世奥州迄	慶応4	三、〇〇〇
52	縫針通	東洞院五条 青木御針所	明9	三、〇〇〇
53	日本女性製の茶掛け5枚	京しほり染5種	明治	二、〇〇〇
54	宇治の譽	茶道の心得22頁北浦月光	大11	三、〇〇〇
55	敦賀よりの注文	釣針15本	明13頃	三、〇〇〇
56	京柳馬場錦上陸運賃表	鳥居長左衛門領收証一紙	明27	二、〇〇〇
57	播磨國加東郡多可郡釣針營業仲間廣告	一紙定備表	明21	三、〇〇〇
58	折手本版面色紙短冊類	大宮松原堀川屋領收証一紙	明初	二、五〇〇
59	姫路第38国立銀行大阪支店請取証一紙		明15	二、五〇〇
60	御休泊所伊賀山崎伊賀茶屋次郎廣告	一紙	明治	二、〇〇〇
61	大般若經斷簡21行一紙	虫入写経	藤原期	一五、〇〇〇
62	西蔵經	一枚	藤原期	三、〇〇〇
63	大般若經第46首卷断簡四行	虫入写経	藤原期	五、〇〇〇
64	南無大日觀智金剛波羅密出生履空遍5行断簡		室町期	三、〇〇〇
65	中国大般若經断簡四行	一紙17字、紙	古版	三、〇〇〇
66	一切經	写経 断簡四行	鎌倉期	三、〇〇〇
67	加州金沢下堤町水滸舟興津回漕物貨運賃請取証		明26	二、五〇〇
68	神戸駅通出張心得兼但馬局郵便局達し状一紙		明18	二、五〇〇
69	京麩屋町通五条上味線糸近江屋領收証一紙		明初	二、五〇〇
70	明治21年略墨摺	一紙福井佐久良中町小西刊	明16	二、五〇〇
71	新京極のしをり	久下嘉時 初版	明治	八、〇〇〇
72	中等教科日本小史	巻下 笹川柳郎原稿	明治	八、〇〇〇
73	京都名所写真案内	小林書店	明39	二、五〇〇
74	葛野郡櫻原出土四神神図古鏡之凶模写一紙		明25	三、〇〇〇
75	遊行上人出生伝外覽書雜記3冊写本		明治	三、〇〇〇
76	曾文正公家書	小本 八冊一帙	清朝	三、〇〇〇
77	繪本楠公記	藤谷虎三編 初版	明20	五、〇〇〇
78	和漢軍書要覽	吉田一保	文化12	三、〇〇〇
79	掌中名物書	浪井春水輯	天保3	三、〇〇〇
80	秘伝長寿法	福井春林	寛政9	三、〇〇〇
81	古川伊賀守重勝筆書状一通	丸宛秀吉臣下部破れ	昭35頃	八、〇〇〇
82	内藤琪土筆	南画一紙	昭35頃	二、五〇〇
83	備前一動神社水代奉願発句集集法告	紙兒島郡	明32	二、〇〇〇
84	京泉涌寺水代奉願発句集集法告	紙岡山兒島郡	明31	二、〇〇〇
85	播磨國冠句并俳句資料一括		明治	五、〇〇〇
86	木屋兵助宛	文書15通	江戸末明治	五、〇〇〇
87	独逸カールアントン親王殿御米臨記念写真		明37	二、五〇〇
88	淡海温故録附卷	古城之凶 近江国古城凶	明10	二、五〇〇
89	明治孝節録四冊揃	近藤芳樹輯	享保17	二、五〇〇
90	印度西天之論家中夏日域之高僧小浜丞徳寺釈文		嘉永3	三、〇〇〇
91	大倉長右衛門免授状	紙頭取破安毛勅進帳	江戸末	三、〇〇〇
92	金春流太鼓頭附	譜面一冊 写本	江戸中	三、〇〇〇
93	金剛般若波羅密多經	折帳	江戸末	三、〇〇〇
94	相摸番附一枚	横綱双葉山	昭15月	三、〇〇〇
95	詩経書経易経礼記春秋五経10冊揃		寛永5	三、〇〇〇
96	漢文講義録13冊	4、5欠服部宇之吉漢文学会	大2	五、〇〇〇
97	月令博文家年行事12冊揃	江戸期の桐箱人生宗品	明30	三、〇〇〇
98	京都代議士竹村藤兵衛宛書状17通		昭10	三、〇〇〇
99	自聯新聞ニユース	アナキスト紙	同治11	五、〇〇〇
100	大清律例彙輯便覧	40巻内26、35欠	平安期	一〇、〇〇〇
101	大法炬陀羅尼經第9	写経 折帳	平安期	一〇、〇〇〇
102	梅原真隆筆書傷有	涼しさや八切徳水国にみつ	三、〇〇〇	
103	千字左葉書	明3845、大2、昭34、各一枚	三、〇〇〇	
104	米手形銀	一匁 興福院大和和上市町	三、〇〇〇	
105	書簡	通遊野井公證より同書近衛家興公返筆	一紙	五、〇〇〇
106	井筒屋忠兵衛末座改木鑑札一枚	小品	文化14	八、〇〇〇
107	佐久間象山先生書状2通	筆名修理	三、〇〇〇	
108	千葉氏系図恒武天皇ノ寛政群馬和山出山松本旧蔵		三、〇〇〇	
109	岡本宣勝	兵法密教御守一紙	五、〇〇〇	
110	本多平八郎中務大輔忠顯書状一通	めぐり一紙	三、〇〇〇	
111	難屋立圃句入消息一幅		三、〇〇〇	

〒530 大阪市北区芝田一丁目六番一五号

阪急古書のまち

臨川書店 大阪店

電話(〇六)三七四一三〇〇
振替 京都 七七八〇〇番

営業時間 午前十一時～午後八時 定休日 毎週水曜日

1	蠶魚之自傳	初版	昭4	九〇〇〇
2	和紙落葉抄	壽岳文章	昭51	二〇〇〇
3	紙魚地獄(普製二百部限定)	齋藤昌三	昭34	三〇〇〇
4	茶畑亭燈逸傳	岩佐東一郎	昭14	七五〇〇
5	清方隨筆選集第一巻	こし	昭17	二五〇〇
6	かたの記・四季しのぶ草	鏑木清方	昭9	一八〇〇〇
7	銀砂子	鏑木清方	昭11	五〇〇〇
8	築地川	河井寛次郎	昭49	八〇〇〇
9	六十年前の今	恩地孝四郎	昭30	三〇〇〇
10	日本の愛愁	恩地孝四郎	昭4	五〇〇〇
11	泉鏡花集	装 春陽堂	昭4	五〇〇〇
12	放庵面談	小杉放庵	昭55	四〇〇〇
13	光雲懐古談	高村光雲	昭4	三〇〇〇
14	壺中隨筆	向島北朗	昭15	六〇〇〇
15	富貴の人	鍋井克之	昭15	五〇〇〇
16	いはいの群	曾宮一念	昭13	三〇〇〇
17	父岸田劉生	岸田劉生	昭37	六五〇〇
18	隨筆路次ぐらし	志功装幀	昭7	一〇〇〇
19	人生劇場	尾崎士郎	大10	三〇〇〇
20	脚本七部集	岡本綺堂	昭9	一〇〇〇
21	西鶴情話(夢二装)	長田幹彦	昭7	一五〇〇
22	風のやうに	竹久夢二	昭37	八〇〇〇
23	花嫁人形	落谷虹児	昭42	四〇〇〇
24	鯨のお語り	小穴隆一	昭15	三〇〇〇
25	河童曼陀羅	火野葦平	大59	三〇〇〇
26	「宮本武蔵」挿絵集	石井鶴三	昭8	三〇〇〇
27	漫画吾輩は猫である	近藤浩一路	昭18	四〇〇〇
28	画譜吾輩は猫である	近藤浩一路	昭29	五五〇〇
29	画譜坊ちゃん	近藤浩一路	昭29	五〇〇〇
30	花の生涯画譜	木村荘八	昭29	六〇〇〇
31	新漫画の描き方	岡本一平	大3	四〇〇〇
32	無名の英雄と失敗の英雄	村上信	昭14	二五〇〇

〒606 京都市左京区一乗寺塚本町106の2

白川ビル1F

文庫堂

電話(〇七五)七二二四四九九
振替 京都 二二四二五七九

1	国民の骸骨	久永廉三	初版	昭21	三〇〇〇
2	道中膝栗毛	初版表紙少痛	競争屋	昭25	三〇〇〇
3	華族の令嬢	中村芳松	初痛口絵欠	昭25	二〇〇〇
4	現世相	水谷不倒	初資本印書入有	昭34	三〇〇〇
5	紀州竹若丸	吾妻竹造講演	貸本印痛	昭37	三〇〇〇
6	武者気質	浪六	重版木版口絵入	昭41	二五〇〇
7	教育お伽噺	木村小舟	初カパ	昭41	三〇〇〇
8	家政案内	日用百科全書	木版口絵入	昭32	三〇〇〇
9	和用札式	日用百科全書	木版口絵入	昭32	三〇〇〇
10	おさくく物	附實用小物	伊藤文子他	昭45	三〇〇〇
11	春を待ちつつ	藤村	初函個人印有	昭14	四〇〇〇
12	近代異妖篇	綺堂読物集の二	函痛	昭9	二五〇〇
13	近世將軍秋山好古	山中峯太郎	初版	昭9	二五〇〇
14	幸福	阿部知二	初版	昭12	二〇〇〇
15	東西雜記	今日出海	初カパ	昭16	二〇〇〇
16	沖の稲妻	初函	内田百閒	昭17	四〇〇〇
17	南山寿	初	内田百閒	昭23	二〇〇〇
18	阿房列車	二版カパ	内田百閒	昭27	一八〇〇
19	第二阿房列車	初カパ	内田百閒	昭28	三〇〇〇
20	山吹	室生犀星	初	昭20	三〇〇〇
21	多頭の蛇	小野十三郎	初カパ	昭24	三〇〇〇
22	愛猿記	子母沢寛	初函	昭31	一五〇〇
23	ある落日	井上靖	初函	昭34	一五〇〇
24	黒い木の葉	多岐川恭	初カパ	昭34	二〇〇〇
25	長い谷間	権名麟二	初カパ	昭36	一五〇〇
26	日が沈むのを	野呂邦暢	初函限定	昭49	一五〇〇
27	アカシアの大連	清国卓行	初函	昭45	一〇〇〇
28	梅の咲くころ	吉田絃二郎	初版	昭14	一〇〇〇
29	機械芸術論	初	新芸術論システム	昭5	四〇〇〇
30	酒壺の微笑	青木廣吉	初版	昭10	二五〇〇
31	随筆集八重一重	久保田万太郎	函	昭17	一五〇〇

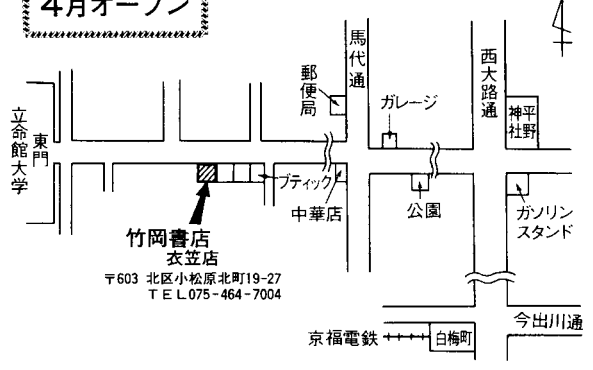
34	日本語録	保田興重郎	新潮社	昭20	一〇〇〇	
35	作家論	小林秀雄	初版	昭21	一〇〇〇	
36	日本文芸の道	佐藤春夫	初版	昭21	一〇〇〇	
37	鏡花・藤村・龍之介その他	日夏耿之介	新潮社	昭21	一〇〇〇	
38	平日抄	寿岳文章	初カパ	昭22	一五〇〇	
39	松笠集	新村出	識語署名写真貼付	昭23	三〇〇〇	
40	艶本資料の探究	斎藤夜居	初函	昭44	三〇〇〇	
41	句集北領回案	深谷塔映二	初函	昭31	一〇〇〇	
42	句集萩魂集	石塚友二	初函	昭51	一〇〇〇	
43	あめりか写真紀行	北尾銀之助	初カパ	昭15	一八〇〇	
44	日本旅行史	吉田十一	函	昭2	二五〇〇	
45	家庭経済料理	婦人之友料理叢書6	晃文社	昭16	一〇〇〇	
46	茶道百話	道重物安	函	昭18	一五〇〇	
47	食いしん坊	小島政二郎	晃文社	昭29	一〇〇〇	
48	第2食いしん坊	小島政二郎	カパ	昭35	一〇〇〇	
49	舌鼓とところどころ	吉田健一	條書房	昭33	一〇〇〇	
50	禪と哲学	毛利興一	條書房	昭18	一〇〇〇	
51	学生と西洋	河合栄治郎編	函	昭16	一〇〇〇	
52	古典の人物	西沢笛歌	芸艸堂	昭33	一〇〇〇	
53	謡と能の手ほどき	正田梅香	函	昭14	三〇〇〇	
54	そめもの教室	古城鴻一	芸艸堂	昭31	一〇〇〇	
55	いととかご	深田久弥他(きもの随筆集)	アルス	昭14	二〇〇〇	
56	写真處方集	鈴木八郎	アルス	昭3	二〇〇〇	
57	プロムオイル印画法	石田喜一郎	條書房	昭5	二五〇〇	
58	音楽五十年史	堀内敬三	條書房	昭17	一五〇〇	
59	陸軍五十年史	伊本崇徳	中央公論社	昭8	一五〇〇	
60	新聞生活二十年	桑本正徳	中央公論社	昭18	一五〇〇	
61	大 飼育と衛生	板垣四郎・坂本勇	中央公論社	昭26	一〇〇〇	
62	世界文学物語 第一巻	ガンス	初函	昭16	一〇〇〇	
63	神曲	生田長江訳	新潮世界文学全集	昭4	一〇〇〇	
64	白熱の歴史	ツワイク	初函美	青磁社	昭16	三〇〇〇
65	可愛い人	梅田寛訳	初函	三笠書房	昭9	三〇〇〇
66	北ホテル	ダビ著	岩田豊雄訳	函	昭13	一〇〇〇
67	露国現代の思潮及文学	昇暉夢	再版	大10	一〇〇〇	
68	ドストイエフスキー研究	内山敬次訳	函	大10	一八〇〇	
69	日の類	初函見返し少破	初	昭28	一五〇〇	
70	チャタレイ夫人の恋人	初	初	昭28	一五〇〇	
71	四度のお会い	初老	初	昭31	一〇〇〇	
72	クレーブの奥方	生島逸一訳	初	昭22	一〇〇〇	

〒606 京都市左京区浄土寺西田町八十一
 法律経済思想
 一般書
竹岡書店
 電話(〇七五) 七六一四四五五四
 振替 京都 五一四二六二二

1	日露戦争史 前編	後藤碩鉄編述	明38	二,〇〇〇
2	日露陸戦新史	沼田多稼蔵	昭55	一,五〇〇
3	クラーク 眞珠湾	廣瀬彦太	昭18	八〇〇
4	クロスステルマン 空戦	大月栄一	昭27	一,五〇〇
5	ケインニッポン日記 撃墜王	横塚光雄	昭27	一,〇〇〇
6	ゴルキー 四〇年 新居格訳(少痛)	全2冊	昭27	八〇〇
7	メレンテン ドイツ戦車団全史	矢嶋由哉他訳	昭60	二,〇〇〇
8	リール 山下裁判 下島連訳	全2冊	昭27	一,〇〇〇
9	ポールドウケン 米国の反攻戦略	佐藤剛訳	昭19	八〇〇
10	中共軍の攻勢朝鮮戦争⑥	陸戦史研究普及会編	昭54	二,〇〇〇
11	攻城 日中戦争最前戦	森金千秋	昭52	二,〇〇〇
12	華中第一線	森金千秋	昭52	二,〇〇〇
13	隣邦ロシア	秦彦三郎	昭12	二,〇〇〇
14	露國極東政策とウイッテ(大陸発展双書)	岩間徹	昭16	二,〇〇〇
15	米英挑戦の真相 大東亜戦争調査会編		昭18	六〇〇
16	ジャワ作戦 大東亜戦争史			
17	陸軍省企画 東洋日日新聞社纂編		昭17	一,五〇〇
18	マレー作戦(大東亜戦争史 朝日新聞社刊)シッケ		昭17	五〇〇
19	十五対一 ビルマの死闘	辻政信	昭25	一,五〇〇
20	ノモハン	辻政信	昭54	八〇〇
21	隻平に生きる	小川眞吉	昭16	一,五〇〇
22	硫黄島 激闘の記録	堀江芳孝	昭48	一,〇〇〇
23	Z-1 廣瀬彦太(見返、奥附)		昭17	一,五〇〇
24	大東亜戦争と帝国海軍 大本営海軍報道部全2冊		昭17	一,五〇〇
25	聖戦四年新東亜建設の巨歩 陸軍省報道部(ツケ)		昭16	六〇〇
26	戦艦武蔵の最後	佐藤太郎	昭33	一,五〇〇
27	あ、永沼挺進隊	全2冊	昭53	一,八〇〇
28	大海軍を想う	島貫重節	昭40	一,五〇〇
29	三八式歩兵銃 日本陸軍の七十五年	加登川幸太郎	昭9	二,〇〇〇
30	歩兵新戦闘法 第一・二巻	陸軍歩兵学校編	昭50	三,五〇〇
31	石原莞爾	山口重次	昭27	一,〇〇〇
32	米英東亜侵略史	大川周明	昭17	八〇〇

33	重細亜建設局者	大川周明	昭16	一,五〇〇
34	日本二千六百年史	大川周明	昭14	一,〇〇〇
35	カチン族の首かご	妹尾隆彦	昭33	八〇〇
36	人喰人種の王様となった日本兵の記録	齊藤孝	昭46	二,四〇〇
37	第二次世界大戦前史研究	松落の歴史 森正蔵	昭23	二,〇〇〇
38	共同研究 戦友会	高橋三郎編著	昭58	二,五〇〇
39	共同研究 日本占領	思想の科学研究会編	昭51	四,〇〇〇
40	戦後風雲録	森正蔵	昭26	一,〇〇〇
41	世界の将来	武藤貞一	昭17	八〇〇
42	陸軍創設史 フランス軍事顧問団の影	篠原宏	昭58	一,九〇〇
43	ニューヨーク・タイム			
44	ベトナム戦争(ドキュメント)現代史	丸山静雄編	昭47	一,三〇〇
45	ゲバラ日記	朝日新聞外務部訳	昭43	一,〇〇〇
46	清末七十年史	金井之忠・佐々久	昭17	一,〇〇〇
47	現代支那史	小竹文夫	昭15	一,〇〇〇
48	王陽明	保田清	昭17	一,〇〇〇
49	英国と英国人	石田憲次	昭18	八〇〇
50	日本国家思想	肥後和男	昭14	一,〇〇〇
51	日本思想史に於ける否定の論理の発達	富永一郎	昭15	一,五〇〇
52	萬葉集作家の系列	五味保義	昭17	一,〇〇〇
53	中江藤樹	高橋俊乗	昭17	一,〇〇〇
54	人間性の倫理	島芳夫	昭15	六〇〇
55	犯罪者の教育	高瀬安貞	昭15	一,〇〇〇
56	英雄の性格	芳賀 檀	昭14	一,五〇〇
57	日本美術	植田壽藏	昭17	一,〇〇〇
58	ハムレット	中西信太郎署名人	昭14	一,〇〇〇
59	フランス古典悲劇	田中敬次郎	昭14	一,〇〇〇
60	鐵眼神師	赤松普明	昭17	一,〇〇〇
61	町人	坂田吉雄	昭14	一,四〇〇
62	日本肖像画	上野照夫	昭15	一,〇〇〇
63	釣の話	亀山素光	昭15	一,〇〇〇
64	日本の数字	小倉金之助	昭15	一,〇〇〇
65	暴風雨	大谷東平	昭15	一,〇〇〇

竹岡書店
 衣笠店
 4月オープン



〒603 北区小松原北町19-27
 TEL.075-464-7004

今度、立命館大学東門前に竹岡書店
 衣笠店を開店致しました。
 本店同様末永く、ご愛顧を賜われます
 よう心からお願い申し上げます。

芝居入門 小山内 薫 昭15 一,〇〇〇
 戦争とふたり婦人 山本有三 昭16 六〇〇
 人體と結核 近藤宏二 昭17 一,〇〇〇
 ミケルアンジェロ 羽仁五郎 昭29 一,〇〇〇

御注文は各書店へ

千600 京都市下京区七条通堀川角

谷書店

電話(〇七五)二六二七六九五
振替 京都

1	仏教	雑誌論文分類目録I	明治昭5	昭61	六,〇〇〇
2	仏教	雑誌論文分類目録II	昭6	昭61	八,〇〇〇
3	仏教	雑誌論文分類目録III	昭31昭44	昭61	七,〇〇〇
4	仏教	雑誌論文分類目録IV	昭45昭58	昭61	三,〇〇〇
5	仏教	雑誌論文分類目録V	昭45昭58	昭58	二,〇〇〇
6	仏教	雑誌論文分類目録VI	昭45昭58	昭58	二,〇〇〇
7	仏教	雑誌論文分類目録VII	昭45昭58	昭58	二,〇〇〇
8	南伝大藏	総目録	水野弘元編	昭60	四,〇〇〇
9	南伝大藏	総目録	水野弘元編	昭61	八,〇〇〇
10	大正新修大藏	総目録	水野弘元編	昭59	三,〇〇〇
11	西蔵大藏	総目録	索引(北京版)谷大	昭60	三,〇〇〇
12	梵文中論	付フラスンナパター	フラスン	昭49	二,〇〇〇
13	梵文中論	付フラスンナパター	フラスン	昭49	二,〇〇〇
14	梵文称名	造阿毘達磨俱舍論疏	荻原雲来	昭58	二,〇〇〇
15	俱舍論	索引	全3冊 平川他	昭58	二,〇〇〇
16	梵文八千頌般若經	荻原雲来	昭48	九,〇〇〇	
17	梵文八千頌般若經	荻原雲来	昭50	七,〇〇〇	
18	梵文菩薩地持論	荻原雲来	昭46	五,〇〇〇	
19	梵文菩薩地持論	荻原雲来	昭46	五,〇〇〇	
20	無量壽經	の諸本対照研究	香川孝雄	昭59	一,〇〇〇
21	梵文無量壽經	寫本集成	井ノ口泰淳編	昭61	三,〇〇〇
22	浄土三部經	浄土宗全書23	昭47	六,〇〇〇	
23	浄土三部經	浄土宗研究會編	昭58	一,〇〇〇	
24	梵蔵漢	比較語彙索引	稲垣久雄編	昭56	五,〇〇〇
25	梵蔵漢	比較語彙索引	稲垣久雄編	昭56	五,〇〇〇
26	梵文和訳	仏説無量壽經	南条文雄	昭4	一,五〇〇
27	大乗莊嚴經論	S・レウイ	昭58	一,〇〇〇	
28	大乗莊嚴經論	索引	長尾雅人	昭33	四,〇〇〇
29	日本天台宗典目録	比叡山專修院	昭16	六,〇〇〇	
30	密教関係文獻目録	比叡山專修院	昭30	一,〇〇〇	
31	密教関係文獻目録	特並取合せ	昭30	一,〇〇〇	
32	密教関係文獻目録	特並取合せ	昭30	一,〇〇〇	
33	密教関係文獻目録	特並取合せ	昭30	一,〇〇〇	

千606 京都市左京区今出川通百万遍東入
(京都大学前)

井上書店

電話(〇七五)七八二二五二
振替 京都

1	満洲写真帖	大西守一	昭4	一,五〇〇
2	満洲国紀要	東京開成館編	昭7	一,八〇〇
3	支那について	吉川幸次郎	昭21	一,〇〇〇
4	農政学徒の記録	東畑精一	昭22	一,〇〇〇
5	億の陣頭に立ちて	東條首相声明録	昭17	一,八〇〇
6	日本戦時経済の全貌	東洋経済新報社	昭7	二,〇〇〇
7	民族学論攷	岡田太郎	昭23	一,〇〇〇
8	東亜聯盟論	宮崎正義	昭22	二,〇〇〇
9	東洋の歴史	日比野士朗	昭15	一,二〇〇
10	神皇正統記	澤柳政太郎	昭42	一,五〇〇
11	神皇正統記	同文館	昭9	一,〇〇〇
12	和洋菓子の作り方	秋穂敬・東佐興	昭2	一,〇〇〇
13	情操の歴史	井上頼壽	昭25	一,五〇〇
14	星座の親しみ	岡崎義忠	昭21	一,〇〇〇
15	東京今昔帖	山本一清	昭11	一,八〇〇
16	京落小品	木村莊八	昭29	一,〇〇〇
17	京落小品	初版	昭4	一,五〇〇
18	京落小品	東峰書房	昭21	一,五〇〇
19	京落小品	創元社	昭17	一,〇〇〇
20	京落小品	京都叢書	昭21	一,〇〇〇
21	京落小品	明治書院	昭26	一,〇〇〇
22	京落小品	新興社	昭7	一,五〇〇
23	京落小品	四海書房	昭16	一,〇〇〇
24	京落小品	藤間生大	昭18	一,〇〇〇
25	京落小品	伊藤書店	昭16	一,〇〇〇
26	京落小品	創元社	昭16	一,〇〇〇
27	京落小品	法字叢書	昭18	一,〇〇〇
28	京落小品	渡善之助	昭23	一,〇〇〇
29	京落小品	栗生武夫	昭18	一,〇〇〇
30	京落小品	原田敏明	昭23	一,〇〇〇
31	京落小品	高桐書院	昭21	一,〇〇〇
32	京落小品	アルス	昭2	一,五〇〇
33	京落小品	アルス	昭2	一,五〇〇

千606 京都市左京区一乗寺南大丸町95

石川古本店

電話(〇七五)七二一五四二九
振替 京都

1	刀劍鑑賞入門	細野精一	昭47	五,〇〇〇
2	短刀	鈴木嘉定	昭44	二,五〇〇
3	日本刀業物入門	福永醉剣	昭49	二,五〇〇
4	寒山刀剣教室(基礎篇)	佐藤寒山	昭43	二,五〇〇
5	脇差の魅力	柴田光男	昭43	一,五〇〇
6	日本刀の鑑定と鑑賞	常石英明(書人多)	昭43	一,〇〇〇
7	日本刀新価格総鑑	尾上八郎	昭41	一,〇〇〇
8	歌と草假名	雄山閣	大14	一,〇〇〇
9	虚子俳話	高浜虚子	昭33	一,五〇〇
10	叔父虚子	池内たけし	昭31	一,五〇〇
11	虚子翁句碑	本山桂川	昭31	一,五〇〇
12	俳人子規(イタミ)	木下春雄	昭6	一,〇〇〇
13	俳人子規(イタミ)	実業之日本社	昭10	一,〇〇〇
14	鈴鹿野風呂	山根謙爾(著名人り)	昭28	一,〇〇〇
15	歌集	浮岩	昭31	一,〇〇〇
16	芭蕉	北原白秋	昭19	一,〇〇〇
17	芭蕉	河出書房	昭16	一,〇〇〇
18	芭蕉	黒澤隆信	昭13	一,〇〇〇
19	芭蕉	安藤幻怪坊	昭10	一,〇〇〇
20	川柳歳時記	佐藤勉之助	昭9	一,〇〇〇
21	釣心魚心	第1書房	昭15	一,〇〇〇
22	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
23	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
24	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
25	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
26	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
27	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
28	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
29	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
30	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
31	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
32	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇
33	釣心魚心	上田尚	昭15	一,〇〇〇

〒604 京都市中京区寺町通錦上ル

大 書 堂

電話(〇七五)二二二一〇六八五
振替 京都 七十三二六五

1 橋口五葉

木版画 長襦袢の女
47×14 種 悠々洞版 三五、〇〇〇円



2 橋口五葉

木版画 盆を持てる女
38×25 種 悠々洞版 三五、〇〇〇円



3 橋口五葉

木版画 夏衣の女
44×28 種 悠々洞版 三五、〇〇〇円



4 橋口五葉

木版画 髪を梳ける女
44×33 種 悠々洞版 三五、〇〇〇円



5 橋口五葉

木版画 浴後の女
44×29 種 悠々洞版 三五、〇〇〇円



6 橋口五葉

木版画 紅筆を持てる女
39×27 種 悠々洞版 三五、〇〇〇円



千 604
京都市中京区新烏丸通竹屋町上丸
文 藻 堂

電話(05)二三三二一九二四
振替 京都 八一六一一五

1 馬語親音 短冊

名所題 和歌の浦やへだても波の松陰に
むれるて遊ぶ千世の友鶴

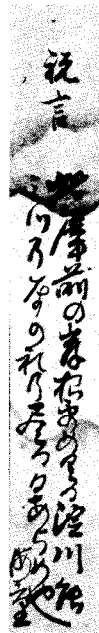
一五、〇〇〇円



2 海量 短冊

比屋前の岸根をめぐる淀川のや
みづのながれの尽る日あるらめや

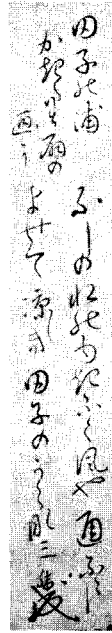
一三、〇〇〇円



3 今村 楽 短冊

ふじのねのゆきふく風や通ふらし
よせて涼しき田子のうらなみ 虎成

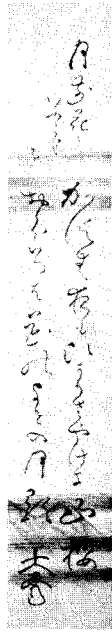
二〇、〇〇〇円



4 田中大秀 短冊

かすむ夜もひかりさやけき山椒
おぼろは花のよもの月影

二〇、〇〇〇円



5 沢近 續 短冊

ともし火のしらむにつけてはかなくも
今はまだじとおもひなるかな

(稀品) 三〇、〇〇〇円

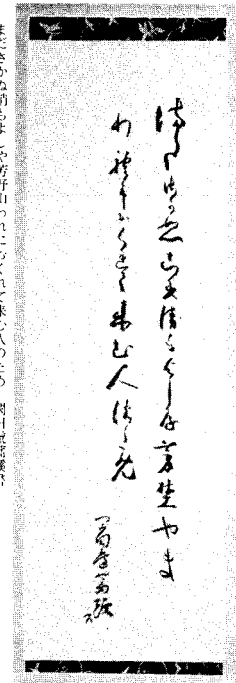


6 伴 蒿 鎌

和歌幅

紙表装 表装上部傷有 本紙27×86 桐箱入

四五、〇〇〇円



7 水野 忠 央 短冊

さり
もみちはまさされてみえぬ朝露に
衣のたきの音ばかりして 鶴版

一五、〇〇〇円



8 大綱 和 尚 短冊

神紙
おこらぬは神の心とあふげ人
内外の宮のかやか軒ばに

三五、〇〇〇円



9 大徳寺 小田 雪 窓 短冊

松白鶴宿 紫野蔵暉(室号)

二〇、〇〇〇円



10 僧 愚 鐘 短冊

題 寄竹祝(風早寒種門)
金龍寺に詣でける時よめる(景樹門)

八、〇〇〇円

11 僧 玄 如 短冊

題 安並雅景 短冊

八、〇〇〇円

12 木 下 幸 文 和歌 摺 紙

題 雪、月、花(山内容堂ノ師) 三枚組

二〇、〇〇〇円

13 高 橋 残 夢 詠 草

秋日詠社頭早秋和歌 44×32種

二〇、〇〇〇円

14 井 上 円 了 短 冊

詠 寄梅祝和歌 桑門残夢 44×32種 一紙
滅送信 福は内鬼は外へと移るなま
いの心がすてに鬼をり

二〇、〇〇〇円

〒606 京都市左京区北白川久保田町64の5

社会科学系と
外山書店
電話(〇七五)七〇一六六二七

1	教育的倫理学	藤 健治郎	明37	七五〇
2	社会現象ニ結ビ附ケタル日本教育活動	樋口勘次郎	明41	二五〇〇
3	読書法	加藤 咄堂	明43	二〇〇〇
4	努力論	幸田 露伴	明45	二〇〇〇
5	現今教育の研究	小西 重直	大2	二五〇〇
6	現代教育教授思潮	乙竹 岩造	大3	八〇〇〇
7	教育教授批評の要訣	上田代吉他	大3	三、五〇〇
8	修省論	幸田 露伴	大3	二〇〇〇
9	現代思潮と教育	稲尾 退風	大4	五、〇〇〇
10	早教育と天才	木村久一述	大6	二、〇〇〇
11	分団式動的教育法	及川 平治	大6	一、〇〇〇
12	新潮教授汎論大集成	近代学術研究会編	大8	三、〇〇〇
13	新教授法の原理及実際	榎山 栄次	大8	一、五〇〇
14	新潮各科教授大集成	近代学術研究会編	大9	三、〇〇〇
15	学習経済論(教育能率の増進に関する研究)	教育論叢編輯部編	大8	二、〇〇〇
16	戦後における教育思想及方法の革新	長谷川之彦	大9	四、〇〇〇
17	自我活動的教育(少線)	松涛 泰巖	大11	一、〇〇〇
18	天才児的教育(線有)	杉田 直樹	大13	一、〇〇〇
19	文化と教育上の諸問題	佐藤能治郎	大13	四、〇〇〇
20	教育と内省	岡部 為吉	大13	六、〇〇〇
21	実際教育論	鶴藤 幾太	大13	五、〇〇〇
22	批判的教育学の問題	篠原 助市	大14	五、〇〇〇
23	学校教育に於ける塾の精神	見角 一徳	大18	三、〇〇〇
24	教育読本	岡中 龍吉	昭2	一、八〇〇
25	教育的測定学	田屋 寛一	昭2	一、〇〇〇
26	教育診断学 上巻	大伴 茂	昭3	二、〇〇〇
27	教育原理概説	福島 政雄	昭4	二、〇〇〇
28	日新教育の経験	教学相長社版	昭4	二、〇〇〇
29	教育思想の研究	小西 重直	昭7	四、五〇〇
30	存在より価値への教育	鎌塚 扶	昭7	四、五〇〇
31	教育学汎論	大村 桂蔵	昭7	二、〇〇〇

32	教育学の根本問題	米井節次郎	昭7	三、〇〇〇
33	思想非常時と現代教育の革新	二荒芳徳	昭8	二、〇〇〇
34	首席訓導学	水木・稲村	昭8	四、〇〇〇
35	現代教育思潮大観(増訂版)	入沢 宗寿	昭8	五、〇〇〇
36	学問方法論	大関 将一	昭8	一、五〇〇
37	思想と国家	深作 安文	昭9	五、〇〇〇
38	宗教的精神と国民教育の本質	芦田 正喜	昭9	五、〇〇〇
39	宗教的信仰と教育	青柳 栄司	昭9	五、〇〇〇
40	英雄教育論	小学校教育精神研究会	昭10	二、〇〇〇
41	教育学要論	伊賀駒吉郎	昭10	七、五〇〇
42	両親再教育	日本放送協会関西支社	昭10	二、〇〇〇
43	体験と思索教育者と人生観	高瀬 越	昭7	三、〇〇〇
44	教育学要義	石山 脩平	昭12	三、五〇〇
45	教育読本	沢柳政太郎	昭12	七、五〇〇
46	国体教育史論	福島 政雄	昭12	二、〇〇〇
47	教育学講義	春山 作樹	昭13	三、〇〇〇
48	道理への意志	天野 貞祐	昭14	一、〇〇〇
49	改訂 日本教育学	近藤 寿治	昭15	四、五〇〇
50	民族教育原論	福島 政雄	昭16	三、〇〇〇
51	東亜民族教育論	伊藤 忠好	昭17	四、五〇〇
52	郷中教育の研究	海後 勝三郎	昭17	四、五〇〇
53	教育の理念	松本彦三郎	昭18	五、五〇〇
54	教育立国論	羽田 隆雄	昭18	三、八〇〇
55	民主教育の本質	小原 国芳	昭18	一、〇〇〇
56	新教育要論(線多)	石山 誠平	昭22	一、〇〇〇
57	教育の再建	宗像 誠也	昭22	一、五〇〇
58	教育的環境学	天野 貞祐	昭22	一、五〇〇
59	教育試論	山下 俊郎	昭24	一、〇〇〇
60	教育の社会基底	海後 宗臣	昭24	三、五〇〇
61	教育研究法	宗像 誠也	昭25	二、五〇〇
62	日本教育の進展(線有)	福村 書店	昭26	一、〇〇〇
63	教育学研究入門	海後 宗臣	昭27	四、五〇〇
64	脱皮する日本教育(少線)	教育技術臨時増刊	昭27	三、五〇〇
65	教育原理	海後 宗臣	昭27	二、八〇〇
66	近代社会の教育	細谷 俊夫	昭27	四、八〇〇
67	日本人の履歴書	唐沢富太郎	昭32	二、〇〇〇
68	新教育原理	早大教職課程研究会編	昭37	三、〇〇〇

70	民衆教育の発展(少線)	佐伯 正一	昭42	六、〇〇〇
71	教育と倫理	高山 岩男	昭43	三、〇〇〇
72	価値観形成に伴ふ諸問題の実証的研究	尼崎市立教育研究所	上下	五、〇〇〇
73	教育原理 改訂版	田花 為雄	昭45	二、五〇〇
74	新訂版機会均等の教育原理	田中 健一	昭54	二、〇〇〇
75	個性調査の原理と方法	青木誠四郎	昭7	一、八〇〇
76	教科目新経営論	野々村連市	昭14	三、五〇〇
77	教科書を考える	日本基督教団全国教会婦人会	昭45	一、五〇〇
78	新評判教科書物語	中村 圭吾	昭45	一、五〇〇
79	国定教科書と帝国憲法	北浦主太郎	昭11	五、〇〇〇
80	学業成績の研究	青木誠四郎	昭4	二、〇〇〇
81	近代カリキュラム	倉沢 剛	昭23	八、〇〇〇
82	カリキュラム―理論と実践―	石 三三郎	昭24	五、〇〇〇
83	実際の個別的な測定法	鈴木治太郎	昭24	三、〇〇〇
84	実際の個性調査とガイダンス	守田 保	昭24	八、〇〇〇
85	ガイダンス	小見山栄一	昭24	四、五〇〇
86	学校の発達	石川 謙	昭28	一、五〇〇
87	日本の学校白書一九五八・二	日教組	昭28	二、〇〇〇
88	学校制度	安藤 堯雄	昭23	二、五〇〇
89	新制学校教育原論	安藤 堯雄	昭23	二、五〇〇
90	学校教育の理論	安藤 堯雄	昭23	二、〇〇〇
91	学校教育	小西 重直	明41	八、〇〇〇
92	現代学校教育学	山極 真衛	昭33	六、五〇〇
93	学校づくりの記	斎藤 喜博	昭13	二、〇〇〇
94	学校管理法(線有)	田中寛一他	昭8	四、〇〇〇
95	学校管理	安藤 堯雄	昭28	三、〇〇〇
96	学校管理―校長・教頭の職務―	伊藤・佐々木	昭36	三、〇〇〇
97	学校管理のための調査	全国教育調査研究会編	昭28	三、五〇〇
98	学校管理法	渡辺 孝三	昭38	五、〇〇〇
99	学校経営を中心としたる教育の科学的研究	佐藤 隆徳	大15	一、八〇〇
100	学校学級経営法汎論	大日本学術協会	昭12	三、〇〇〇
101	学校経営論	野口 彰	昭14	八、〇〇〇
102	学校経営の基礎	現代校長学1	昭37	一、一〇〇
103	学校経営新研究(少線)	小林佐源治	昭4	四、五〇〇

覚如・存覚・蓮如3上人の撰述並びに
 関係ある伝記・語録等に至るまで
 真宗人の拝覧味読すべき著作を解説。
 36名にのぼる真宗学の巨匠・碩学・大学者
 による、わかりやすく説く名篇!

宇野圓空編

覚如上人

教行信證大意／口傳鈔／執持鈔／願々鈔／最
 要鈔／本願鈔／改邪鈔／出世元意／御傳鈔／
 報恩講式文／拾遺古德傳／最須敬重繪詞／慕
 歸繪詞／安心決定鈔

A5判・上製函入・約七〇〇頁 八八〇〇円

存覚上人

六要鈔／淨土見聞集／持名鈔／女人住生聞書
 ／淨土真要鈔／破邪顯正鈔／決智鈔／步船鈔
 ／諸神本懷集／報恩記／法華問答／顯名鈔／
 存覚法語／嘆徳文

A5判・上製函入・約七七〇頁 九八〇〇円

蓮如上人

正信偽大意／御文章／領解文／蓮如上人御二
 代記聞書／蓮如上人遺徳記／實悟記／反古裏
 書／山科連署記／歴代御消息集

A5判・上制函入・約五〇〇頁 六五〇〇円

*小社の書籍は注文制です。書店にご注文下さい。 国書刊行会 〒170 東京都豊島区巣鴨3-5-18 電話03(917)8287

古書業界の戦国時代の群雄が自ら語る戦勝談・敗戦史

紙魚の昔がたり 昭和篇

反町茂雄篇 昭和の激動期六十年間に大活躍をした、古
 書業界の巨頭・実力者たち十二人の回顧談の聞き取り。
 奇利を博した成功談・手柄話、また時には失敗談もまじ
 り、読んで面白い事はうけ合いの秘話の集積。(最新刊)
 A5判／上製本／貼函入／七〇四頁／定価四、八〇〇円

天理図書館の善本稀書 B6 四九四頁

日本の古典 籍 A5 五三三頁

菟書家 業界 業界人 A5 四〇四頁

現存世界最古の印刷物の謎にせまる

百万塔陀羅尼の研究

最新刊 中根勝(日本印刷学会名誉会員)編者 現存する最古の印
 刷物・百万塔陀羅尼が抱える種々の謎の解明に取組んだ、
 印刷の技術・理論面での秀れたエキスパートによる研究
 成果の集積。百万塔陀羅尼研究史上の一画期ともいえる一冊。
 B5判／上製本／函入／一七〇頁／定価三、五〇〇円

歌舞伎を中心とした、周辺芸能をも含む正確精細な年表

近代歌舞伎年表 大阪編 全八巻

第一巻(明治元年〜明治17年) B5 七五〇頁 一七、三〇〇円
 第二巻(明治18年〜明治26年) B5 七三〇頁 一六、八〇〇円

難解な原史料を無数、縦横に駆使して新史実を明解に考究

キリシタンの時代 その文化と貿易

岡本良知著／高瀬弘一郎編 A5 六九二頁・索引付 一六、〇〇〇円

八木書店

〒101 東京都千代田区神田小川町3-8 ☎03-291-2965 振替東京4-10457
 内容見本をご希望の方は、書名明記の上、T係までお申し込み下さい。

好評配本中

萬象録

高橋箒庵日記 全九巻

大嶺徹也・熊倉功夫・簡井紘一校訂
本書は、『大正名品鑑』『大正茶道記』を遺した、近代茶道鼓吹の第一人者、高橋箒庵(義雄)の明治45年5月〜大正10年6月までの政治・経済・文化・美術・芸能その他の多岐にわたる話柄を満載した一大メモワールです。最終巻に索引と解説を付す。
●A5判・平均三〇〇頁／平均定価七、五〇〇円

好評発売中

明治文化と西洋人

●重久篤太郎著作集
日本英文学史学会創立以来のメンバーであり、永年、英学をはじめとする洋学史研究に携わり、『日本近世英学史』などをも著した著者の諸論文のうち、種々の雑誌・紀要などに発表され、未だ公刊されていないものを中心に一冊にまとめた。I 明治文化と西洋人 II 書物と文字 III 日本英文学史上の同志社 IV 英語教育 V 小品―人々―と思いつく。略年譜・論文目録
●A5判・四〇〇頁／定価九八〇〇円

ザ・ヤトイ

お雇い外国人の総合的研究

お雇い外国人が明治維新前後の日本の近代化に果たした役割は計り知れないものがあり、本書は今日の視点からお雇い外国人の役割を見直し、現代に及ぼした影響などを究明し、あわせて国際學術文化の交流発展のために一九八五年三月、福井大学において開かれた「第二回ザ・ヤトイ国際シンポジウム福井大会」の成果をまとめたもので、講演三篇のほか十八篇を収録した。
●B5判変・三三〇頁／定価六、三〇〇円

宮崎圓遵著作集

全七巻

戦後の真宗史研究の指導的役割を果たした著者の諸論文を、五分野全七巻に収め、各巻末に解説を付す。
第一巻・親鸞の研究(上)／第二巻・親鸞の研究(下) 千葉乗隆解説 定価(各)六、二〇〇円
第三巻・中世仏教と庶民生活 日野昭解説 定価六、五〇〇円
第四巻・真宗史の研究(上)／福間光超解説 第七巻・仏教文化史の研究 第五巻・真宗史の研究(下)／第六巻・真宗書誌学の研究／第七巻・仏教文化史の研究 ●A5判・四〇〇頁／平均定価六、八〇〇円

鍼灸古典入門

中国伝統医学 丸山敏秋著

医学書誌論考

大鳥蘭三郎著

●A5判・二二四頁／定価二、八〇〇円

思文閣出版

京都本社 東京支社

〒606 京都府左京区田中閩田町2-7 (075)751-1781
〒101 東京都千代田区三崎町2-20 (03)263-6348

[呈内容見本]

中川家文書

●豊後岡領主中川家に伝来の文書全二四一点、初公開!

●神戸大学文学部日本史研究室編・中川家文書は、信長・秀吉家康等の書状や印判状をその主な内容とし、関ヶ原の戦いや島原の乱など、近世初頭の重要な出来事にかかわる文書を数多く含んでいる。いずれも未公開・未公刊の貴重な新史料を、残らずここに翻刻刊行。
A5判・上製クロス装・三八〇頁・付索引 定価六、八〇〇円

丹波人物志

松井拳堂著 昭和35年刊の復刻

大和時代の伊賀古夜比売から昭和の宰相芦田均まで、丹波の産んだ多彩な人物五七六人の伝記を紹介すると同時に自ずと古今の丹波の歴史の展開にふれる。広く丹波を理解するに恰好の書。A5判・四三〇頁・六、二〇〇円

増訂丹波史年表

松井拳堂著 昭和35年刊の復刻

いわゆる歴史的事件から市井の事柄まで、丹波の史実を細大もらさず記さんとする本書は、昭和十二年初版刊行以後も営々増補作業が続けられた。一地域の年表としては稀有の価値高い書。B6判・三八八頁・五、〇〇〇円

近江人物伝

木村至宏他著 昭和51年刊の復刻

歴史の十字路近江は、古来数多くの多彩な人物を産み出してきた。本書は人物を厳選の上、その正確な伝記を親しみやすい挿絵と共に興味深く紹介人物像を通して近江の歴史に言及する。A5判・三〇六頁・二、五〇〇円

篠村史

林屋辰三郎・上田正昭編 昭和36年刊の復刻

京都府亀岡盆地東南隅、いわゆる口丹波と称する山城・丹波国境にある篠村(現亀岡市)は、京師の外廓として往還激しく、都の動向に敏感な所であった。旧村の足跡を正確に記録。A5判・五八六頁・写真9頁・七、八〇〇円

臨川書店刊

本社 東京都千代田区神田駿河台2-11-16
東京 東京都千代田区芝田1-6-2 阪急古書のまち
大阪 大阪府北区芝田1-6-2 阪急古書のまち

〒606 京都府左京区今出川通川端東入50M (075)721-7111 Fax(075)781-6168(専)
〒101 東京都千代田区神田駿河台2-11-16 (03)2933-5021 Fax 03(293)5023
〒530 大阪府北区芝田1-6-2 阪急古書のまち (06)374-1300